令和７年度当初予算について

世界一魅力的な「呉」を目指して
～若者を惹きつけるまちへ～

令和７年２月
広島県　呉市

目　次

1　令和7年度予算の概要 ……1

2　主要施策及び行財政改革等の取組

(1)世界一魅力的な「呉」を目指して ～若者を惹きつけるまちへ～ ……6

① 子育て・教育分野 ……7
② 福祉保健分野 ……12
③ 市民生活・防災分野 ……17
④ 文化・スポーツ・生涯学習分野 ……24
⑤ 産業分野 ……27
⑥ 都市基盤分野 ……32
⑦ 環境分野 ……38
⑧ 行政経営分野 ……40

(2)「行財政改革等」の更なる推進……46

① 市民ニーズに対応する行政サービスの提供と効率的な行政システムの確立……47
② 健全な財政運営の確保……49
③ 職員の意識改革と能力開発 ……51

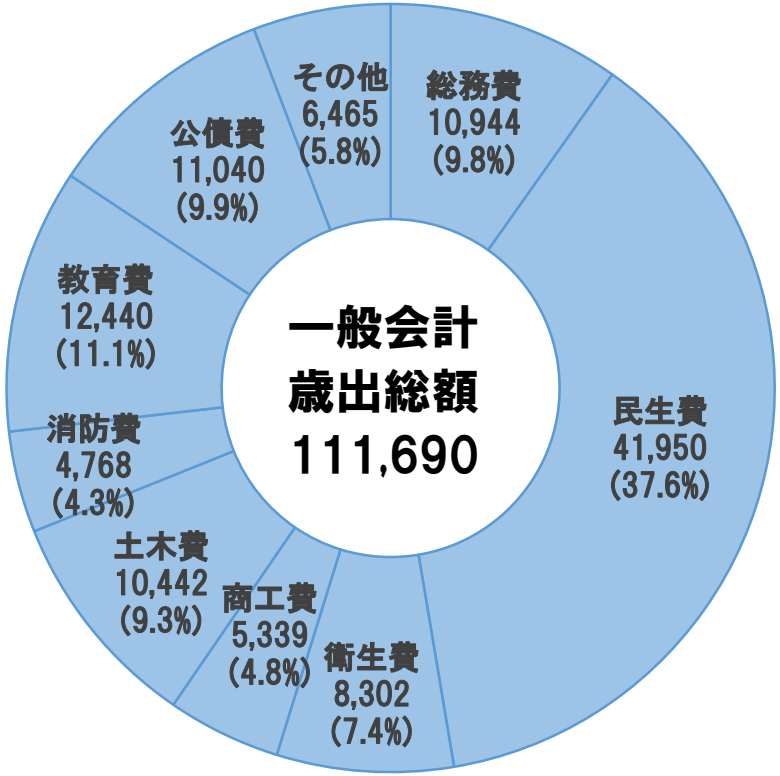
(3)「大和ミュージアム休館対策及びリニューアルについて」……53

(4)「人口減少対策について」……56

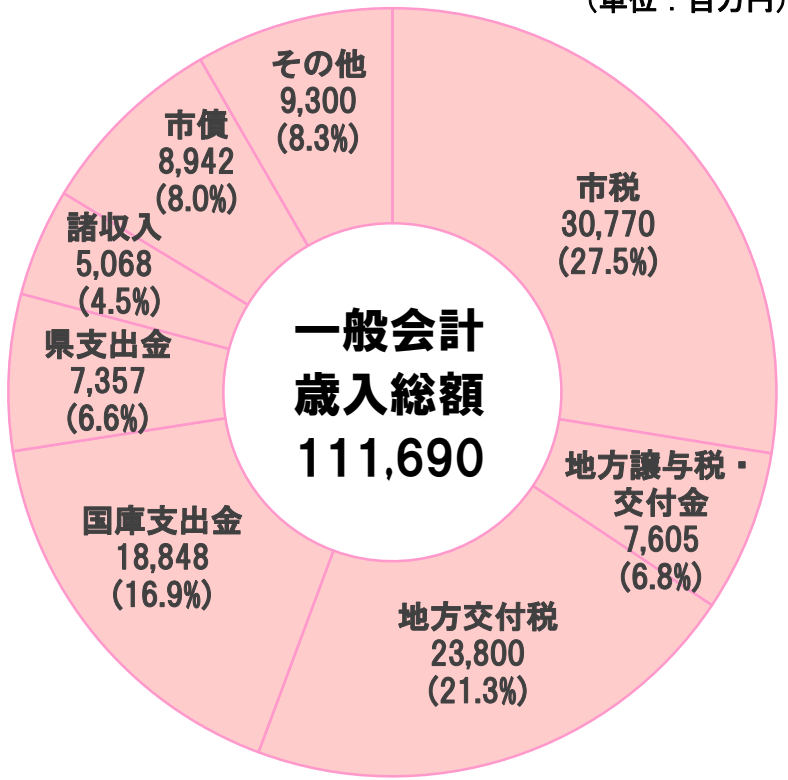
1　令和７年度予算の概要

令和７年度一般会計（対前年度比＋27.3億円（＋2.5%）（詳細はＰ３））

（単位：百万円）



【その他】	
諸支出金	3,006 (2.7%)
農林水産業費	2,186 (2.0%)
労働費	587 (0.5%)
議会費	596 (0.5%)
予備費	50 (0.0%)
災害復旧費	40 (0.0%)



【その他】	
財産収入	3,706 (3.3%)
使用料及び手数料	2,184 (1.9%)
寄附金	660 (0.6%)
繰入金	2,320 (2.1%)
分担金及び負担金	331 (0.3%)
繰越金	99 (0.1%)

（注）計数は，それぞれ四捨五入によっているので，端数において合計と一致しないものがある。

令和７年度　一般会計歳入の内訳

【款別】

（単位：百万円）

区　　分	令和７年度予算（案）	令和６年度予算（当初）	増減額	伸 率	主 な 増 減 理 由
1　市税	30,769	29,517	1,252	4.2%	個人市民税＋943，固定資産税＋342
2　地方譲与税・交付金	7,605	8,307	▲702	▲8.5%	地方特例交付金▲879，株式等譲渡所得割交付金＋125
3　地方交付税	23,800	22,700	1,100	4.8%	普通交付税＋1,060，特別交付税＋40
4　分担金及び負担金	331	362	▲31	▲8.5%	私立保育所▲28，一時預かり保育▲1
5　使用料及び手数料	2,184	2,187	▲3	▲0.1%	市営住宅使用料▲17，岸壁，物揚場及び桟橋使用料＋6
6　国庫支出金	18,849	16,553	2,296	13.9%	児童手当給付＋800，デジタル基盤改革支援＋481， 予防接種＋316，住宅・建築物耐震改修等促進＋263
7　県支出金	7,357	6,923	434	6.3%	介護訓練等給付＋128，基幹統計＋123，参議院議員選挙＋123
8　財産収入	3,706	984	2,722	276.8%	呉市総合スポーツセンター＋2,511
9　寄附金	660	756	▲96	▲12.6%	ふるさと納税寄附▲100
10　繰入金	2,320	1,998	322	16.1%	財政調整基金＋250
11　繰越金	99	96	3	3.1%	純繰越金＋3
12　諸収入	5,068	5,222	▲154	▲2.9%	資源物売払収入▲73，売電収入▲54
13　市債	8,942	13,357	▲4,415	▲33.1%	海事歴史科学館整備▲4,596，臨時財政対策債▲600， 港町小学校整備＋435
合　　計	111,690	108,960	2,730	2.5%	

（注）計数は，それぞれ四捨五入によっているので，端数において合計と一致しないものがある。

令和７年度　一般会計歳出の内訳

【目的別】

（単位：百万円）

区　　分	令和７年度予算（案）	令和６年度予算（当初）	増減額	伸 率	主 な 増 減 理 由
1　議会費	596	596	0	0.0%	
2　総務費	10,944	9,278	1,666	18.0%	退職手当基金積立金＋631，市民センター整備＋539， 市税賦課＋298，本庁舎等行政情報基盤等整備＋234
3　民生費	41,950	40,311	1,638	4.1%	児童手当給付＋595，心身障害者介護訓練等給付＋516， 子ども・子育て支援給付金給付＋248
4　衛生費	8,303	7,415	888	12.0%	予防接種＋703，焼却施設建設＋279， クリーンセンターくれ管理運営▲72
5　労働費	587	600	▲12	▲2.0%	きんろうプラザ整備▲24，きんろうプラザ管理運営＋10
6　農林水産業費	2,186	2,169	17	0.8%	農業用水路改良＋137，農業振興施設整備＋82， 魚礁設置＋52，農道改良▲217
7　商工費	5,339	10,452	▲5,113	▲48.9%	海事歴史科学館整備▲4,997，中小企業等振興▲130
8　土木費	10,442	10,192	250	2.4%	住宅・建築物耐震改修等促進＋396，河川改良＋206， 生活交通路線維持▲166，街区公園改良▲208
9　消防費	4,768	4,266	502	11.8%	消防車両整備＋141，職員人件費＋129， 消防庁舎等建設＋96，消防通信施設改修＋87
10　教育費	12,440	9,638	2,802	29.1%	体育振興基金積立金＋1,403，スポーツ振興事務費＋1,016
11　災害復旧費	40	40	0	0.0%	
12　公債費	11,040	11,320	▲280	▲2.5%	市債元金▲376，市債利子＋96
13　諸支出金	3,006	2,583	422	16.4%	水道事業出資金＋226，下水道事業負担金等＋172
14　予備費	50	100	▲50	▲50.0%	
合　　計	111,690	108,960	2,730	2.5%	

（注）計数は，それぞれ四捨五入によっているので，端数において合計と一致しないものがある。

令和７年度　特別会計・公営企業会計の概要

【特別会計】

（単位：百万円）

区　　分	令和７年度予算（案）	令和６年度（当初予算）	増減額	伸　率	主　な　増　減　理　由
国民健康保険事業（事業勘定）	20,603	20,638	▲35	▲0.2%	保険給付費▲78，徴収費＋31
後期高齢者医療事業	4,864	4,939	▲75	▲1.5%	徴収費▲47，広域連合納付金▲34
介護保険事業（保険勘定）	23,648	23,598	50	0.2%	総務費＋45
港湾整備事業	610	718	▲108	▲15.0%	港湾施設整備▲81，港湾施設管理運営▲20
臨海土地造成事業	1,007	1,005	2	0.2%	市債元金＋9，市債利子▲6
その他10特別会計	598	1,164	▲566	▲48.6%	内陸土地造成事業：市債元金▲402 駐車場事業：駐車場施設整備▲124
合　　計	51,330	52,062	▲732	▲1.4%	

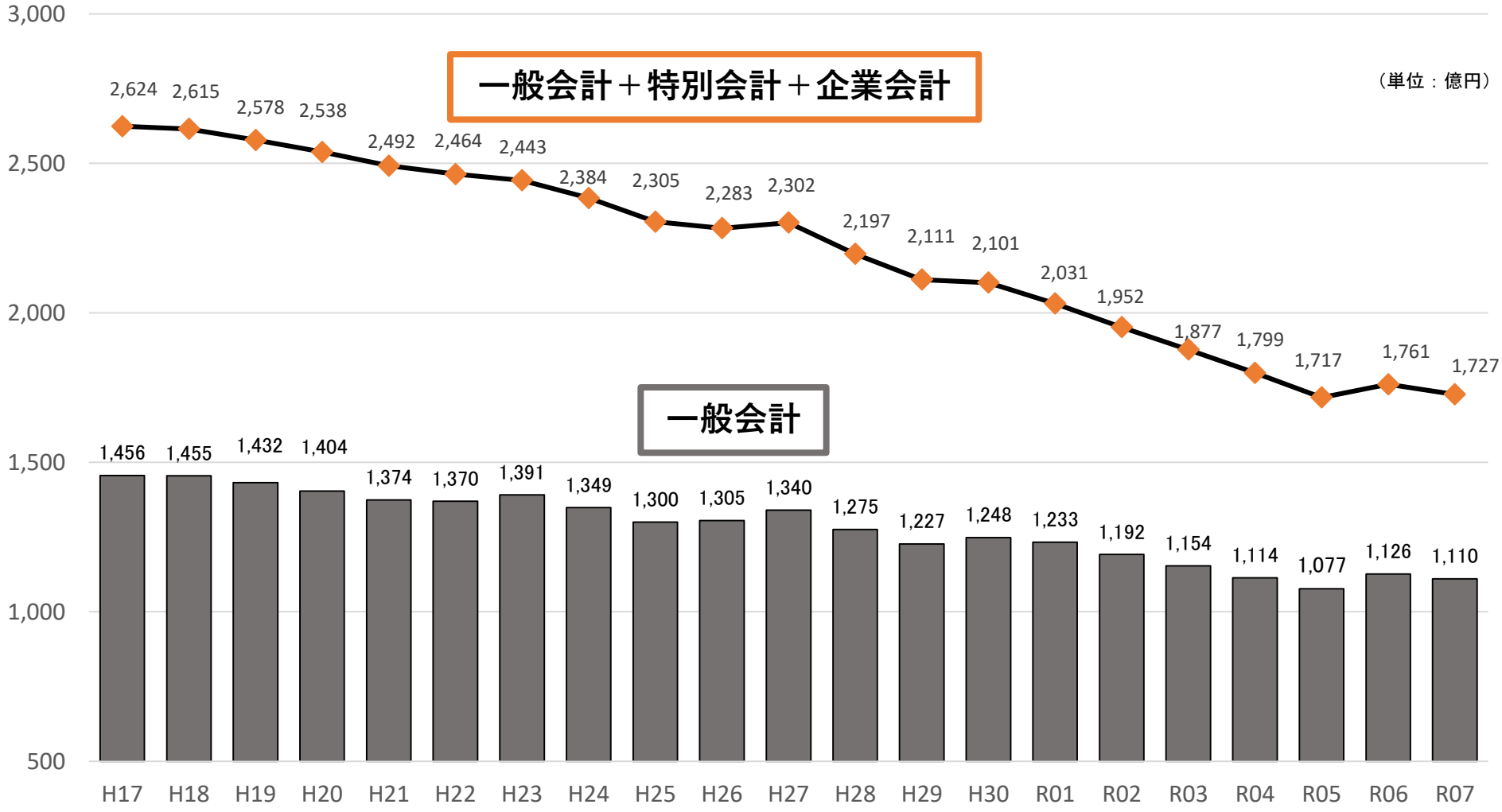
【公営企業会計】

（単位：百万円）

区　　分	令和７年度予算（案）	令和６年度（当初予算）	増減額	伸　率	主　な　増　減　理　由
病院事業	1,013	915	98	10.7%	給与費＋46，建設改良費＋31
水道事業	10,351	11,092	▲741	▲6.7%	人件費＋61，建設改良費▲815
工業用水道事業	616	1,243	▲627	▲50.4%	他会計長期貸付金▲500
下水道事業	14,744	14,803	▲59	▲0.4%	建設改良費＋145，企業債償還金▲209
合　　計	26,724	28,053	▲1,329	▲4.7%	

（注）計数は，それぞれ四捨五入によっているので，端数において合計と一致しないものがある。

市債残高の推移



（注）令和５年度までは決算，令和６年度はＲ５→Ｒ６繰越額＋12月補正後予算，令和７年度は当初予算

２ 主要施策及び行財政改革等の取組
(1)世界一魅力的な「呉」を目指して
～若者を惹きつけるまちへ～

① 日本製鉄の広大な跡地を呉の未来へつなげる。

② 「海洋文化都市くれ」の推進，アジアにおける教育・研究の拠点へ

③ ディスコなど世界最先端の企業立地の促進と陸上競技場などスポーツ施設の再整備

④ 大和ミュージアムのリニューアルにより，更に世界的な海事博物館へ。イギリスの王立空軍博物館などとの連携

⑤ 呉駅周辺バスタプロジェクト，クレアライン４車線化，呉平谷線の橋りょう工事，広の都市計画道路，ＲＯＲＯ船定期航路，ラグジュアリークラスクルーズ船誘致

⑥ 音戸の瀬戸公園へ外資系ラグジュアリーホテルの進出
「ツーリズムＫＵＲＥ」をＤＭＯへ

⑦ アーバンスポーツ施設，入船山のエリアデザイン，堺川沿いの公共空間デザイン，プラスチックの分別収集，学校体育館の空調整備，安芸灘地域活性化，市役所のデジタル化　など

地域保健課，こども支援課，
こども施設課，生活支援課

妊娠・出産・子育て支援の充実

令和７年度予算額　1,087,630千円

◆〈拡充〉体調不良児対応型施設の充実　101,668千円

こどもが保育中に微熱を出すなどの体調不良児になった場合，保護者が迎えに来るまでの緊急対応できる環境の整備
（拡充）体調不良児対応型施設　　私立：10→20施設，公立：１→２施設

◆〈拡充〉親子で安心できる病児・病後児保育の充実　75,417千円

こどもが体調を崩し，仕事等で家庭での保育が困難な場合に，病院・保育所等に付設された専用スペースで一時的に預かることで，安心して子育てができる環境を整備
（新規）病気の回復期で，保育園等での集団生活が困難なこどもを預かる病後児保育室の新規開設助成
（継続）こどもが病気の回復期に至らない場合，または当面の症状の急変がない場合，医療機関で一時的にこどもを預かる病児・病後児保育事業の実施
（継続）利用料の無償化
（継続）病児・病後児保育登録予約システム　スマートフォン等で施設の空き状況の確認，利用登録や予約が可能なシステムを導入

◆ すべてのこどもたちを守る医療費助成制度　599,203千円

市内居住の高校生以下のすべてのこどもたち（18歳到達後の３月31日までの児童）の通院・入院を助成
自己負担：500円／日（通院：月４日まで，入院：月14日まで）

◆〈拡充〉こどもまんなかキャンペーン　11,100千円

こどもや子育て中の方々が気兼ねなく様々な制度やサービスを利用できるよう，地域社会，企業など様々な場で，年齢，性別を問わず，全ての人がこどもや子育て中の方々を応援する，社会全体の意識改革を後押しする啓発活動を実施する。
また，こども・若者自らが権利の主体であることや計画の内容について周知を図るため，令和７年３月に策定予定の「呉市こども計画」のこども向けの概要版を作成

◆〈拡充〉放課後児童会・子供教室一体型モデル事業　32,001千円

小学校内に設置している放課後児童会と併せて，全ての児童が参加できる放課後子供教室を開設し，放課後児童会と一体的に運営するモデル事業を両城・蒲刈小学校で実施
※令和７年度で３カ年のモデル事業が終了し，令和８年度の実施校の拡大に向けた準備

◆《新規》広児童会の受入環境整備　※令和７年度は債務負担行為の設定のみ

放課後における児童が安全で安心して過ごせる居場所を確保するため，既存のプレハブでの受入れが難しくなっている広児童会において，リース方式（10年間）で新たなプレハブ施設を整備（令和８年３月末完成予定）
（債務負担行為設定　期間:令和８～18年度，限度額:1億4,400万円）

◆〈拡充〉産後ケア事業の充実　7,680千円

心身のケアや育児の支援を実施している産後ケア事業をさらに利用しやすくするため，これまでの日帰り型に，新たに１時間（自己負担なし）のメニューを創設

◆〈拡充〉里帰り出産への支援　940千円

呉市にいる時と同様に切れ目のない支援を受けられるよう，県外の里帰り先の助産所等で産後ケア事業を利用した費用を助成

◆〈拡充〉新生児聴覚検査（初回検査分）の無償化　5,490千円

1,000人に１～２人の新生児が発症する「先天性難聴」を早期に発見し，適切な治療に繋ぐため，市内の医療機関で新生児聴覚検査を受診する場合において，全ての新生児が受診できるよう初回検査費用を無償化

◆《新規》保育所における性被害防止対策　2,225千円【令和７年３月補正予算対応】

こどものプライバシー保護等設備による性被害防止対策を支援し，こどもが安心して過ごすことができる環境を整備

◆ 保育所等給食食材高騰対策事業　38,400千円 【令和７年３月補正予算対応】

物価高による食材費の高騰分について，保護者に負担を求めることなく市が負担することで，引き続き栄養バランスや量を確保した給食を提供

◆〈拡充〉呉市で働く保育士等の支援　182,620千円

呉市の保育所等で働きたいと思う若者を増やすため，保育士等の処遇改善や業務負担軽減に対する市独自の助成を行うことで，呉市で働く保育士等を支援（令和７年度：私立保育所における保育支援者の雇用助成の拡充や，奨励金の対象者に新たに幼稚園教諭を追加）

（拡充）保育支援者の雇用助成	56,400千円	（拡充）勤続１・３・５年の保育士等への奨励金	6,000千円
（継続）スポット支援員の雇用助成	18,900千円	（継続）ノンコンタクトタイムスペース設置助成	900千円
（継続）キャリアアップ研修	4,600千円	（継続）民間保育所等運営補助	92,046千円
（継続）宿舎借り上げ支援助成	3,024千円		

◆〈拡充〉こども誰でも通園制度の実施　14,671千円

令和８年度からの本格実施を見据え，親の就労状況に関わらず，６か月から２歳児までのこどもが保育所や認定こども園等を柔軟に利用できる制度を先行的に実施し，受入対象施設を順次拡大

◆〈拡充〉未来へ羽ばたくこどもたちへの進学支援　16,215千円

ひとり親世帯・生活保護世帯等，一定の所得水準を下回る世帯のこどもを対象とした複数の学習支援を実施

（新規）受験料等補助事業	進学支援を受けている児童・生徒の大学入試受験料や模試受験料の一部を補助
（拡充）こどもの進学支援事業	ひとり親家庭の中学生を対象（令和７年度：講師増員による学習環境の充実）
（継続）こどもの学習生活支援事業	小学１年生～中学３年生の児童・生徒を対象
（継続）大学進学応援事業	一定の所得水準を下回る世帯の大学進学を目指している高校生を対象

１．子育て・教育分野
～子供の居場所づくりと学びの環境づくり～

学校施設課，学校教育課
学校安全課，呉高等学校

学校教育の充実

令和７年度予算額　3,007,428千円

◆《新規》学校体育館への空調整備　20,000千円

国の補助事業の拡充に伴い，災害時に避難所となる呉市立学校５校の体育館について，児童生徒等の学習環境の向上と避難者の生活環境の改善のため，空調整備をするための設計業務を実施
※文部科学省の目標設置率（令和17年度：95%）　総事業費：31.8億円

◆ 学校施設耐震化事業に伴う学校校舎の建設　1,547,718千円

耐震性がないことから解体することとなった校舎に代わる新校舎を建設
宮原小学校　388,401千円　令和７年度：新校舎建設工事等　事業期間：令和４年度～令和７年度　総事業費：8.2億円
港町小学校　1,159,317千円　令和７年度：新校舎建設工事等　事業期間：令和４年度～令和８年度　総事業費：34.5億円
※令和６年度完了予定の校舎解体工事及び校舎耐震補強により，耐震性のない学校施設はなくなるため，呉市立学校の耐震化はすべて完了となる
耐震化率の推移：平成１８年（43.4%）→耐震化完了：令和６年度（100%）

◆ 学校のトイレ洋式化　470,200千円

快適な教育環境の確保及び避難所としての機能向上のため，呉市立学校の校舎等のトイレ洋式化（一部和式も有）を引き続き実施

令和７年度：洋式化改修工事，多目的トイレ設置等　事業期間：令和３年度～令和７年度　総事業費：11億円

令和２年度末の洋式化率：小中学校 33.7%，令和３年度改修着手

高等学校 26.3%，令和６年度改修着手

令和７年度末トイレ洋式化率（見込）：小中学校（義務教育学校含む） 91.4%，高等学校 90.2%

◆ 学校施設の長寿命化　124,266千円

「呉市立学校施設長寿命化計画」に基づき，260棟の学校施設を対象とした改築や改修を計画的に実施

・長寿命化改良工事設計業務　　和庄小学校ほか３校

・昭和中学校長寿命化改良工事　令和７年度：解体工事等　70,677千円

事業期間：令和６年度～令和９年度　総事業費：11.3億円

◆《新規》音戸学校給食共同調理場の整備　261,600千円

設備の老朽化が著しいため，将来必要となる調理食数に合わせた適正規模の調理場を別敷地に整備

令和７年度：調理場建設工事等　事業期間：令和６年度～令和８年度　総事業費：8.2億円

給食配送対象：音戸・倉橋地区の小学校４校，中学校３校

◆ 物価高による給食食材費の高騰への対応　236,972千円　【令和７年３月補正予算対応】

物価高による食材費の高騰分について，保護者に負担を求めることなく市が負担することで，引き続き栄養バランスや量を確保した給食を提供

◆〈拡充〉不登校等児童生徒の安全・安心な居場所づくり　63,031千円

不登校等児童生徒の安全・安心な居場所を確保し社会的自立に向けた支援の充実を図るため，小中学校に校内ＳＳＲ（スペシャルサポートルーム）の増設や，必要に応じて「いいばしょサポーター（有償ボランティア）」を学校へ派遣

・校内ＳＳＲ設置校　８校→18校

◆〈拡充〉個別の支援が必要な児童生徒への教育の充実　270,636千円

障害等があり，個別の指導や支援が必要な児童生徒にきめ細かな教育を実施

特別支援学級指導員（56名），学校教育指導補助員（58名→60名），医療的ケア看護職員（2名）

◆〈拡充〉外部人材を活用した学校部活動展開事業　2,188千円

運動部活動では，従来の合同部活動に加え，広島文化学園大学大学生の協力により休日における部活動講師の派遣を開始
文化部(吹奏楽部)活動においても，海上自衛隊呉音楽隊や音楽団体と協力し，活動の場を学校外にも広げるための取組を推進

◆《新規》小中一貫教育全国サミット in 呉の開催　5,100千円

小中一貫教育を基盤とした教育改革の更なる発展のため，「小中一貫教育全国サミットin呉」を開催し，関係自治体や
学識経験者，学校関係者等での活発な意見交換や情報共有を図るとともに，呉市の小中一貫教育の取組を発信

◆〈拡充〉コミュニティ・スクールの導入　1,660千円

「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」への転換を図るため，令和５年度に天応学園，令和６年度に
呉高等学校に先行導入したコミュニティ・スクールについて，全ての呉市立小中学校に導入

◆ スクールカウンセラーの配置　4,057千円

スクールカウンセラー１名を教育委員会事務局に配置し，児童生徒，教職員，保護者へのカウンセリングや相談業務を実施

学校施設の耐震化　港町小学校新校舎完成イメージ図

地域福祉の推進

令和７年度予算額　660,705千円

◆〈拡充〉複雑・複合化した福祉課題に対応するための重層的な取組(一部再掲)　658,865千円

８０５０問題や介護と育児のダブルケア，ひきこもり，孤独・孤立対策など複雑・複合化した福祉課題に対応するため，市全体の支援関係機関・地域の関係者が「断らず受け止め，つながり続ける支援体制の構築」を基本的な考えとし，重層的支援体制整備事業として次の５つの事業（①～⑤）を一体的に実施
また，令和７年度から障害者が安心して地域生活を送れるよう，関係機関との連携強化・体制整備を図るため，地域の相談支援の中核的役割を担う基幹相談支援センターを新たに設置

・重層的な取組事業

（１）相談支援
①包括的相談支援事業：高齢・障害・こども・生活困窮といった属性や世代を問わず包括的な相談に対応
（令和７年度は新たに基幹相談支援センターを設置）
②多機関協働事業　：市全体で包括的な支援体制を構築
③アウトリーチ等を通じた継続的支援事業
：支援関係機関等とのネットワークの中から潜在的な相談者を見つけ，また，支援が届いていない人に対する支援を実施

（２）参加支援
④参加支援事業　：社会とのつながりを作るための支援や，利用者のニーズを踏まえた支援メニューの拡充等の働きかけを実施

（３）地域づくりに向けた支援
⑤地域づくり事業　：世代や属性を超えて交流できる場や居場所の整備。交流，参加，学びの機会を生み出すために個別の活動や人をコーディネート

◆　指定福祉避難所の備蓄物資の整備　1,840千円

一般避難所で過ごすことが困難な要配慮者が，まちづくりセンターなどの
指定福祉避難所20カ所で，安心して過ごすことができるよう生活環境を順次整備

福祉保健課，地域保健課，

健康づくりの推進

令和７年度予算額　979,369千円

◆《新規》帯状疱疹ワクチン予防接種の実施　184,000千円

個人の発病や重症化予防により重症患者を減らすことを目的とし，令和７年４月１日から帯状疱疹ワクチンの予防接種が定期接種に位置づけられることから，対象者に対して定期予防接種を実施

◆ 新型コロナワクチン予防接種の実施　544,000千円

新型コロナ感染症による入院などの重症化を予防するため，予防接種法に基づき新型コロナワクチンの定期予防接種を実施

◆〈拡充〉新生児聴覚検査（初回検査分）の無償化(再掲)　5,490千円

1,000人に１～２人の新生児が発症する「先天性難聴」を早期に発見し，適切な治療に繋ぐため，市内の医療機関で新生児聴覚検査を受診する場合において，全ての新生児が受診できるよう初回検査費用を無償化

◆〈拡充〉データヘルス基盤を活用した受診勧奨　6,141千円

データヘルス基盤を活用して抽出した対象者に対して，往復はがきによる受診勧奨を実施。健診（検診）予約の利便性を向上させるため，電話及びWeb予約のほか，新たに返信用はがきを活用した健診（検診）予約受付を実施
※データヘルス基盤：診療報酬明細書や特定健診，介護保険主治医意見書等の医療，健康に関する情報をデータベース化したもの

◆〈拡充〉呉口腔保健センターへの助成　5,000千円

呉口腔保健センターでの歯科診療において，市民ニーズの高まりで予約が難しくなっている状況を改善するために，派遣歯科医師を増員するなどの診療体制の充実で必要となった費用の一部に対して助成

◆　初期救急医療体制の確保　4,980千円

夜間における救急患者の医療確保のため，初期救急医療体制の夜間救急センター，夜間救急調剤センターの運営費の一部を助成

◆ 成人健康診査の推進　227,258千円

がん，骨粗しょう症，歯周病等の早期発見・早期治療，生活習慣病の予防による健康寿命の延伸のための健診（検診）を実施
・健康診査（後期高齢者医療被保険者，生活保護受給者，30代女性）
・がん検診（胃がん，肺がん，大腸がん，子宮頸がん，乳がん等）
・肝炎ウイルス検診・骨粗しょう症検診・節目年齢歯周病検診・65歳歯周病検診

◆ がん患者医療用補正具等の購入費用助成　2,500千円

がん治療に伴う外見の変化を補うためのウィッグや乳房補正具等の購入に要する費用の一部を助成することで，
がん患者の心理的・経済的負担を軽減するとともに，生活の質の向上と就労等の社会生活を支援
・ウィッグ 1,700千円 補助率：1/2，補助上限額：20千円　・乳房補正具等 800千円 補助率：1/2，補助上限額：20千円

2．福祉保健分野
～誰もが自分らしく暮らせるまちへ～

高齢者支援課

高齢者福祉の推進

令和７年度予算額　456,430千円

◆〈拡充〉「認知症と共に生きるまち（認知症パッケージ事業）」の推進　91,991千円

認知症に対する偏見の解消や早期に医療機関受診につながるよう市民の意識変化を目指し，認知症になっても誰もが住み慣れたまちで安心して暮らし続けることができるよう，「認知症パッケージ事業」として一体的に実施

発症予防	早期発見	生活支援 重症化予防	介護者支援	補償
会話ができる楽しみを支援 ◎聴力補助用具の購入補助	**認知症スクリーニング検診の実施** ◎簡易スクリーニング検査の充実 ◎認知症検診の実施（保険薬局等）	**【拡充】** **認知症の人と介護者の生活サポート** ◎（新）認知症高齢者を介護する家族等を対象とした，コミュニケーション技術向上研修の実施 ◎包括的支援推進員の配置（高齢者相談室８か所に１人ずつ） ◎ユマニチュード等の介護技法の講習会の開催 ◎ＧＰＳ導入初期費用の補助		**認知症に係る事故救済制度** **もしもの「事故」に対応** ◎個人賠償責任保険 ◎交通事故傷害補償 ◎補償制度費用保険　に加入

◆〈拡充〉呉市バス優待制度による運賃助成　354,012千円

呉市バス優待制度によるバス運賃の助成を引き続き行うとともに，広島電鉄株式会社が導入した新たな乗車券システム（モビリーデイズ）への移行に伴い，チャージ方法や新ＩＣカード・専用アプリの利用方法など，利用者からの問い合わせにスムーズに対応するため，運用開始当初にコールセンターを設置

◆ 習慣化アプリを利用したフレイル予防　1,722千円

フレイル予防やデジタルデバイドの解消を図るため，ウォーキングを目的とした仲間とつながり一緒に活動状況を共有することで，習慣化を目指すスマートフォン向けアプリを活用するための使い方講座を開催

◆ 高齢者の社会活動の支援　8,705千円

高齢者福祉の向上や地域福祉の増進を目的として組織された老人クラブ連合会への助成や，高齢者を対象としたスポーツ大会や作品展などの開催により，高齢者の生きがいづくり・健康づくりを支援

２．福祉保健分野
～誰もが自分らしく暮らせるまちへ～

障害福祉課，都市計画課

障害者福祉の推進

令和７年度予算額　3,706,351千円

◆〈拡充〉相談支援体制の充実・強化（再掲）　28,865千円

障害者が適切な支援を受け，安心して地域生活を送ることができるよう，地域の相談支援の中核的な役割を担う「基幹相談支援センター」を新たに設置することで，複合的な課題を抱える障害者やその家族を支援している地域生活支援拠点（市内４ヶ所）及び相談支援事業所等をバックアップし，地域の相談支援体制を充実・強化

※「基幹相談支援センター」の設置
国の「障害者総合支援法」の改正に伴い，設置が令和６年４月から努力義務化されたことを受け，「第７期呉市障害福祉計画」「第３期呉市障害児福祉計画」における成果目標に設定

◆〈拡充〉紙版バリアフリーマップの作成　900千円

令和６年度に作成した電子版バリアフリーマップに加えて，視覚的に分かりやすい配色やピクトグラムを用いた紙版のバリアフリーマップを作成することで，パソコンやスマートフォンを活用することが難しい，障害者や高齢者等に対しても必要な情報を提供し，外出等を支援

◆〈拡充〉障害者への活動支援（一部再掲）　111,786千円

障害者の活動範囲の拡大や，在宅福祉の向上のため，福祉タクシー乗車券，紙おむつ購入助成券の交付及び呉市バス優待制度によるバス運賃の助成を実施。なお，呉市バス優待制度については，広島電鉄株式会社が導入した新たな乗車券システム（モビリーデイズ）への移行に伴い，チャージ方法や新ＩＣカード・専用アプリの利用方法など，利用者からの問い合わせにスムーズに対応するため，運用開始当初にコールセンターを設置

＜以下のいずれか一つを選択＞

・呉市バス優待制度（市内を運行する広電バス，生活バスが無料で利用できるサービス）
・福祉タクシー乗車券（１枚300円の乗車券を，年間60枚を限度に交付）
・紙おむつ購入助成券（四半期毎に6,000円分の購入助成券を交付）

◆ 障害福祉サービス等の推進　3,564,800千円

障害者やその家族が，必要な時に必要な場所で必要な支援を受けることができるよう，障害福祉サービスや地域生活支援等を充実

２．福祉保健分野
～誰もが自分らしく暮らせるまちへ～

生活支援課，こども支援課

生活困窮者の支援

令和７年度予算額　58,565千円

◆〈拡充〉未来へ羽ばたくこどもたちへの進学支援(再掲)　16,215千円

ひとり親世帯・生活保護世帯等，一定の所得水準を下回る世帯のこどもを対象とした複数の学習支援を実施

（新規）受験料等補助事業	進学支援を受けている児童・生徒の大学入試受験料や模試受験料の一部を補助
（拡充）こどもの進学支援事業	ひとり親家庭の中学生を対象（令和７年度：講師増員による学習環境の充実）
（継続）こどもの学習生活支援事業	小学１年生～中学３年生の児童・生徒を対象
（継続）大学進学応援事業	一定の所得水準を下回る世帯の大学進学を目指している高校生を対象

◆〈拡充〉住居確保給付金の支給　2,790千円

離職・休業等により収入が減少し，住居を失った又は失う恐れのある方に対して，住居の安定的な確保や再就職等を支援するための住宅費の扶助（最長９ヶ月）に加え，新たに家賃の低廉な住宅へ転居するための初期費用（引越し代，礼金等）を支給

（継続）住宅扶助費	家賃相当額（上限：単身 35千円，２人世帯 42千円，３人以上世帯 46千円）
（新規）転居費用	住宅扶助額の３ヶ月分（転居のための初期費用が当該支給額を下回る場合は実費相当額）

◆ 家計改善支援事業　10,632千円

家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ，専門的見地から家計状況を評価・分析することで，世帯の家計の自立や債務の解消など家計改善に向けた支援を行う家計改善支援員（２名）を市役所２階の「福祉の窓口」に配置

◆ 被保護者・生活困窮者への就労支援　28,928千円

働く意欲があり，一般就労に向けた準備が整っている被保護者や，「社会に出ることに不安がある」などの理由により，すぐに働くことが難しい生活困窮者を支援するため，専門的な知識を持った就労支援員が一般就労に向けたサポートや訓練を実施

３．市民生活・防災分野
～暮らしの安心と災害への備え～

地域協働課，高齢者支援課
生活衛生課

市民協働と多文化共生の推進

令和７年度予算額　995,643千円

◆ 《新規》安芸灘地域活性化奨励金の交付　12,000千円

高齢化率の上昇・人口減少が著しい安芸灘地域の持続的な振興を図るため，安芸灘大橋通行料が無料となるまで奨励金を交付し，高校生等の定着と他の地域からの移住を促進

・交付対象：安芸灘地域に高校生等が居住し，その高校生等を養育する保護者（保護者も安芸灘地域に居住する場合に限る）
・交付金額：高校生等１人あたり１か月２万円

◆ 子育て世帯や若者がいる世帯を対象とした安芸灘大橋利用助成　7,200千円

安芸灘地域に居住する子育て世帯や，母子健康手帳の交付を受けた出産予定者や29歳以下の若者がいる世帯を対象に，安芸灘大橋有料道路回数通行券綴１冊につき１万円を助成（上限：１人目：３冊/年，２人目以降：１冊/年）

◆ 《新規》地域が無償譲渡を受けるコミュニティ施設の整備助成　21,013千円

令和７年４月１日に地域に無償譲渡するコミュニティ施設について，施設を継続して使用するために必要となる改修等の費用に対する助成　　・令和７年度対象施設：冠崎集会所，第３団地老人集会所

◆〈拡充〉市民センター及びまちづくりセンターの大規模改修等　864,327千円

市民サービスの維持及び利用者の安全確保のため，老朽化したまちづくりセンター等の大規模な改修等を実施

〇市民センター　・エレベーター改修設計：蒲刈　・空調改修：豊浜

〇まちづくりセンター　・大規模改修：吉浦，二川，仁方，川尻　・エレベーター改修：安浦

・空調改修：郷原，下蒲刈，豊　・防災設備改修設計：昭和

・トイレ洋式化等：宮原，警固屋，広，郷原，音戸

◆〈拡充〉ゆめづくり地域協働の推進　64,580千円

地域のまちづくりに資する取組などの地域力アップにつながる事業を支援しているゆめづくり地域交付金と，地域と連携して課題解決に取り組む事業を支援している地域パートナーシップ支援事業において，大和ミュージアムの大規模リニューアルに伴う休館による観光客の減少対策として，市外からの集客が見込める事業を行う団体に対して令和６～７年度に限定し，追加助成を実施

（拡充）ゆめづくり地域交付金　やる気・元気・地域応援事業の１団体当たり上限額を500千円から1,000千円へ拡充（10団体）

（拡充）地域パートナーシップ支援事業　通常枠とは別枠で１団体当たり1,000千円を上限に助成（５団体）

◆ 自治会関係補助事業　20,523千円

生活環境の整備や福祉の向上，防犯・防災などのまちづくりを担っている自治会の負担軽減のため，集会所整備等の費用の一部を助成

・自治会集会所整備助成　8,623千円（新築）補助率：50㎡まで1/2，50㎡を超える部分1/3　上限額7,500千円
（増改築）補助率：1/2　上限額5,000千円（修繕）補助率：1/2　上限額1,600千円

・屋外掲示板整備助成　1,000千円（新設･建替）補助率：1/2　上限額：50千円（修繕）補助率：1/2　上限額：25千円

・防犯カメラ設置助成　4,000千円（新設～５年目までの維持管理費）補助率：3/4　上限額：300千円

・ＬＥＤ防犯灯設置助成　6,900千円（支柱なし）補助率：2/3　上限額:20千円（支柱あり）補助率：2/3　上限額:50千円

◆ 地域猫活動の推進　6,000千円

地域の中で野良猫を適正に管理する地域猫活動を推進するため，不妊去勢手術を実施

地域協働課，市民窓口課

安全・安心な生活の確保

令和７年度予算額　19,804千円

◆ 自転車用ヘルメットの購入助成　3,000千円

改正道路交通法の施行により，令和５年４月から全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となったことを受け，
交通安全意識の普及・啓発を図るため，自転車用ヘルメットを新たに購入する市民（市内在住）を対象に購入費の一部を助成
補助率：購入費の1/2（上限額：２千円）１人につき１回のみ

◆ 迷惑電話防止機能付き電話機の購入助成　1,500千円

特殊詐欺，悪質商法等による被害を未然に防止するため，65歳以上のみで構成される
世帯を対象に迷惑電話防止機能が付いた固定電話機の購入費用の一部を助成
補助率等：購入費の1/2（上限額：１万円）１世帯に１台まで

◆ 消費者相談体制の充実　15,304千円

呉市見守りネットワークと連携し，消費者被害の発生・拡大の防止を図るため，
消費生活相談員による相談事業やセミナー等の啓発活動，弁護士などの法律相談を実施

消費生活セミナー

人権・男女共同参画課

人権尊重と男女共同参画の推進

令和７年度予算額　127,111千円

◆〈拡充〉パートナーシップ制度の導入検討　560千円

性的マイノリティである方が，日常の生活においてパートナーと協力し合うことを宣誓するパートナーシップ制度の導入に
向けた審議会の開催及び啓発活動の実施

◆ 人権尊重のまちづくりの推進　125,535千円

人権研修や講演会，児童・生徒の「人権啓発ポスター・絵画展」の開催，隣保館等での相談事業，啓発広報活動の実施

◆ 男女共同参画の推進　1,016千円

男女が互いにその人権を尊重し，責任も分かち合い，性別にかかわりなく，その能力と個性を十分に発揮できる社会の実現に向け，男女共同参画の推進に係るセミナーや講演会を開催

第34回呉市人権啓発
ポスター・絵画展入賞作品

3．市民生活・防災分野
～暮らしの安心と災害への備え～

土木整備課，危機管理課，地域協働課，福祉保健課，
高齢者支援課，障害福祉課，農林水産課，学校施設課

防災・減災に向けた体制の強化

令和７年度予算額　153,056千円

◆《新規》防災アプリの導入　8,068千円

聞き取りにくい等の防災行政無線が抱える問題を解決するため，音声・文字情報を同時並行で発信できる防災アプリを導入

◆《新規》学校体育館への空調整備　20,000千円（再掲）

国の補助事業の拡充に伴い，災害時に避難所となる呉市立学校５校の体育館について，児童生徒等の学習環境の向上と避難者の生活環境の改善のため，空調整備をするための設計業務を実施
【文部科学省の目標設置率（令和17年度：95%）を目指す】　総事業費：31.8億円

◆〈拡充〉Ｗｅｂ版ハザードマップの充実　495千円

土砂災害や地震などの災害リスクが確認できるＷｅｂ版ハザードマップに，「土砂災害＋津波」の一括表示を追加

◆ 中央公園の防災整備　70,000千円【令和７年３月補正予算対応含む】

災害発生時に広域避難場所としての機能を向上させるとともに，本庁舎や体育館と連携した防災中枢拠点として災害対応時の活動スペースを確保する等の防災機能の強化を目的とした再整備を実施
令和７年度：自由広場の基盤整備等　事業期間：平成28年度～令和９年度予定　総事業費：7.2億円

◆〈拡充〉災害に強い森林整備の推進　20,961千円

森林の防災・減災を図るため，被災地周辺の人工林や天然林の間伐・伐採を実施するとともに，新たに道路等のインフラに隣接する森林の倒木被害を防止するための伐採を実施

◆ 個別避難計画の作成　7,928千円

災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害者等の避難支援等の実効性を高めるため，ケアマネジャー等の福祉専門職と連携し，個別避難計画の作成を促進

◆ 避難所の備蓄物資等の充実　14,222千円

災害発生時の応急対応に備え，飲料水や食糧，携帯トイレ等の備蓄物資を整備

◆ 指定福祉避難所の備蓄物資の整備(再掲)　1,840千円

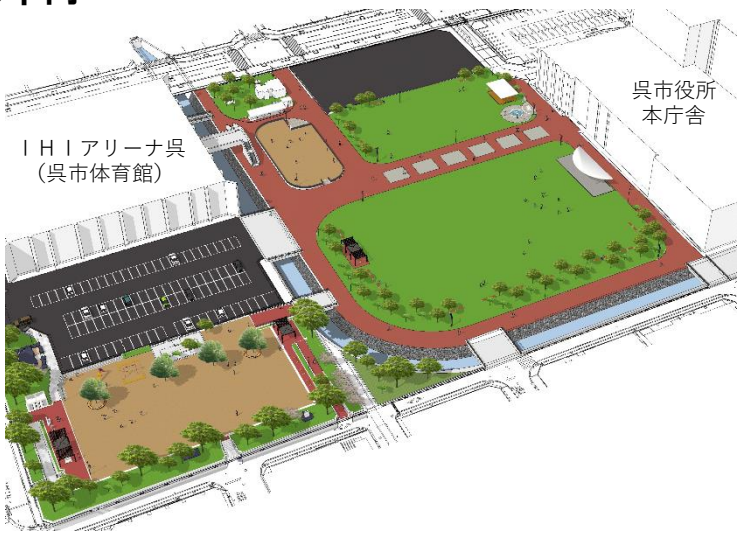
一般避難所で過ごすことが困難な要配慮者が，まちづくりセンターなどの指定福祉避難所20カ所で，安心して過ごすことができるよう生活環境を順次整備

◆ 災害時協力井戸共助利用支援補助制度に基づく助成　300千円

団体・個人が所有している災害時協力井戸の修繕等に要する経費の一部を助成

◆ 自主防災組織の充実・強化　9,242千円

市民の防災意識向上のため，自主防災組織による避難訓練実施等に対する助成や，各地域に応じた各種訓練や講話等を行える防災リーダーを育成するための研修を実施



中央公園防災整備事業　整備イメージ

消防総務課
人事課，福祉保健課，

消防・救急機能の強化

令和７年度予算額　1,055,399千円

◆《新規》救急搬送支援システムの導入　4,021千円

救急現場での患者情報をデジタル化し，医療機関との情報共有を図るため，救急搬送支援システム導入費用の一部を広島県に対し負担することで，救急搬送の迅速化と業務の効率化を実現

◆《新規》災害用ドローンの導入による消防力の強化　5,644千円

災害発生時に上空からの情報収集を可能とする災害用ドローンを導入することで，災害対策本部をはじめ，現場で活動する消防職員等にリアルタイムで映像を共有
（災害用ドローン：２機，操縦技能の講習受講料等）

災害用ドローンイメージ

◆ 高機能消防指令センターの改修　328,680千円

119番通報の受付から出動指令，支援情報等の収集処理や現場との無線通信などを24時間365日体制で行っている高機能消防指令センターの消防指令システム及び消防救急デジタル無線の改修（令和７年度完成予定）　事業期間：令和６年度～令和７年度　総事業費：5.5億円

◆ 消防出張所等の整備　366,390千円

東消防署川尻出張所及び消防団川尻分団詰所等の統合移転　事業期間：令和４年度～令和８年度　総事業費：7.8億円（見込額）
・新庁舎建設工事等　361,490千円（令和７年度完成予定）　事業期間：令和４年度～令和７年度　総事業費：6.7億円
・現庁舎解体工事設計　4,900千円　事業期間：令和６年度～令和８年度　総事業費：1.1億円

◆ 消防団詰所等の整備　99,864千円

・広東分団詰所の建設工事　51,332千円（令和７年度完成予定）事業期間：令和６年度～令和７年度　総事業費：74,595千円
・安浦安登分団詰所の建設工事　48,532千円（令和７年度完成予定）事業期間：令和６年度～令和７年度　総事業費：51,139千円

◆ 消防車両・消防団車両の更新　250,800千円

消防ポンプ自動車（４台），小型動力ポンプ付積載車（７台）

秘書広報課，総務課，議会総務課

国内外との多様な交流機会の充実

令和７年度予算額　24,895千円

◆《新規》ブレマトン市との姉妹都市提携55周年記念事業の実施　4,132千円

令和６年度に実施延期となった呉市・ブレマトン市の姉妹都市提携55周年を記念した相互訪問の実施

◆《新規》パグウォッシュ会議世界大会広島開催に関連した講演会等の開催　300千円

被爆80年の節目に広島で開催される，核兵器廃絶を目指す科学者たちの国際組織「パグウォッシュ会議」の世界大会に合わせて講演会等を開催

◆ 交換学生・姉妹都市交流の実施　3,090千円

呉市と姉妹都市（ブレマトン市，昌原市及び基隆市）との交流

◆ 呉ご当地キャラ祭の開催　3,800千円

災害から復興に向かって進んでいる「元気な呉」をＰＲするため，全国のご当地キャラが集うキャラ祭を開催

◆ キャラクター呉氏の活用推進　10,736千円

イベントへの出演による呉のＰＲ，商用利用の促進等

◆ 呉ファンクラブ交流会の開催　2,837千円

交流会（東京）の開催やＳＮＳの活用による情報発信等

呉ご当地キャラ祭
令和６年５月11日（土）12日（日）

文化の振興

令和７年度予算額　176,962千円

朝鮮通信使復元船

◆〈拡充〉「呉・大博覧会」事業コンサート　6,500千円

大和ミュージアムの大規模リニューアルに伴う休館による観光客の減少対策として開催する「呉・大博覧会」の一環として，呉信用金庫ホールでコンサート（４回／年）を実施

◆《新規》朝鮮通信使復元船来港イベントの開催　5,000千円

「朝鮮通信使復元船」が260年ぶりに日本へ運航されることから，朝鮮通信使と縁のある呉市への寄港に合わせた歓迎イベントを「呉・大博覧会」の一環として開催

◆〈拡充〉呉市文化財保存活用地域計画に基づく事業の推進　7,323千円

呉市文化財保存活用地域計画に基づき，文化財等の調査や無形文化財に係る継承者の育成を実施するとともに，市民団体と連携した文化財の活用やシンポジウムを行うことで市民の文化財への関心を高め，文化財の保存・活用の取組を地域一体で推進

◆ 呉信用金庫ホール（呉市文化ホール）に係る整備内容の検討　5,000千円

築35年が経過する呉信用金庫ホール（呉市文化ホール）を，市民が将来にわたり安全・快適に文化活動に親しむことのできる拠点施設とするため，基本設計に基づき整備内容を検討

◆ 御手洗の歴史ある町並みの魅力向上　150,340千円

・広島県史跡「若胡子屋跡」復原修理　事業期間:令和２年度～令和10年度 総事業費:5.3億円
・御手洗伝統的建造物群保存地区内の民家等（６件）への修理費用等の一部を助成（補助上限額：8,000千円/件，補助率：4/5）
・「呉・大博覧会」の一環として開催する瀬戸内ファンファーレに対する負担

◆ 美術品等のデジタル化による記録　2,799千円

呉市が所蔵する美術品等のＰＲ・活用を図るため，多様なコンテンツデータをまとめて検索できる分野横断型総合ポータルサイト「ジャパンサーチ」での公開に向け，美術品等のデジタルデータの作成等を実施
令和７年度：蘭島文化振興施設所蔵品　約300点

スポーツの振興

令和７年度予算額　2,927,645千円

◆〈拡充〉呉市総合スポーツセンターの産業団地への転換並びにスポーツ施設の再整備　2,590,945千円

呉市総合スポーツセンターの産業団地への転換に伴うスポーツ施設の再整備を推進
令和７年度：広多賀谷緑地実施設計（サッカー場，野球場），施設の売却に伴う国庫支出金や市債の償還金
総合スポーツセンターの売却収入から上記償還金を差し引いた金額を呉市体育振興基金に積立て

◆〈拡充〉アーバンスポーツ施設の整備　278,300千円

新たなスポーツ分野の振興とともに，若者を中心としたコミュニティの場の創出を目指し，呉ポートピアパーク及び天応公園内にアーバンスポーツ施設を整備
対象種目：スケートボード，ＢＭＸ，３Ｘ３バスケットボール及びブレイキン等のダンス

◆《新規》プロ野球ファーム公式戦(広島東洋カープ２軍戦)の誘致　3,200千円

市民が身近にプロスポーツを「観る」機会を創出することによるスポーツの振興及び大和ミュージアムの大規模リニューアルに伴う休館による観光客の減少対策として，広島東洋カープ２軍戦を誘致

平成29年度に二河球場で開催された
広島東洋カープ２軍戦

◆《新規》倉橋グラウンドバックネット設置 33,000千円

グラウンド外への飛球を防止するため，硬式野球用の天井ネット付きのバックネットを設置

◆《新規》安浦体育館の移動式バスケットゴールの更新 11,200千円

老朽化した安浦体育館の移動式バスケットゴールを更新

◆ 呉・瀬戸内スポーツブランディング推進事業 11,000千円

安芸灘地域を中心に呉市ならではの地域資源を活かしたアウトドアスポーツのブランド化を図るとともに，大和ミュージアムの大規模リニューアルに伴う休館による観光客の減少対策としてサイクルイベントへのプロ選手等の招待などを実施

生涯学習の推進

令和７年度予算額　951,518千円

◆《新規》呉市立図書館100周年記念事業の実施　11,173千円

令和７年で100周年を迎える呉市立図書館の記念事業を実施するとともに，
その一部を「呉・大博覧会」のイベントとして実施
・呉市立図書館100周年記念セレモニーの開催
・記念トークショー・原画展の開催
・屋内プロジェクションマッピングの実施　など

呉市中央図書館

◆《新規》呉市立図書館に係るニーズ調査　4,700千円

図書館の蔵書の方向性等を検討するため，現況調査やニーズ調査などを実施

◆〈拡充〉まちづくりセンターの大規模改修等（一部再掲）　822,627千円

市民サービスの維持及び利用者の安全確保のため，老朽化したまちづくりセンターの大規模な改修等を実施
〇まちづくりセンター　・大規模改修：吉浦，二川，仁方，川尻　・エレベーター改修：安浦
・空調改修：郷原，下蒲刈，豊　・防災設備改修設計：昭和
・トイレ洋式化等：宮原，警固屋，広，郷原，音戸

◆《新規》ユースワーカーの養成　250千円

若者に寄り添い，社会的自立の支援をするためのユースワーカーの養成
※ユースワーカー：若者が社会のメンバーとしての位置付けを得るために，社会と若者の間に立って手助けする人

◆ つばき会館の改修　59,500千円

利用者の利便性向上を図るため，トイレの洋式化や空調設備の改修を実施

◆ 生涯学習センター等での講座開設　48,274千円

生涯学習センターやまちづくりセンターにおいて市民の学習ニーズに合わせた講座の開催

◆ 電子図書館サービスの提供　4,994千円

パソコンやスマートフォンを用いて，紙媒体の書籍と同様に電子書籍の貸出等が利用できる電子図書館サービスの運営

企画課，商工振興課

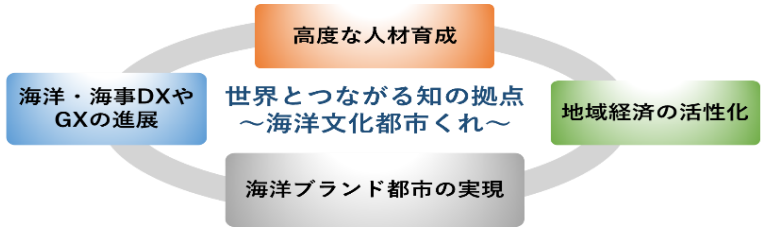
地域産業の発展・チャレンジ環境の整備

令和７年度予算額　278,058千円

◆〈拡充〉呉市・広島大学Ｔｏｗｎ＆Ｇｏｗｎ構想の推進　35,000千円

呉市と広島大学が連携し，海上保安大学校や笹川平和財団を始め，関連団体や企業と協力しながら「海洋文化都市くれ」の実現を目指し，海洋・海事に関わる教育や産業等の分野での先進的な取組を推進

（新規）呉市・広島大学Ｔｏｗｎ＆Ｇｏｗｎ　Ｏｆｆｉｃｅの設置・運営など（15,000千円）
企業や関係団体との連携強化，アジアにおける海洋・海事の国際的教育・研究・社会連携の拠点整備に向けた検討



（新規）研究活動助成（プロジェクト推進費）の実施（10,000千円）
広島大学を始めとした高等教育機関と企業等が行う個別のプロジェクトに対する支援

（拡充）海洋文化都市くれ推進協議会への負担金（10,000千円）
海洋・海事における課題解決に向けた勉強会・セミナーの開催や人材育成・先進技術などに関する取組を行う部会活動の推進，普及啓発のためのイベントの開催

（新規）「海洋リモートセンシング技術を核とした海洋文化都市共創拠点」プロジェクトの推進
国立研究開発法人科学技術振興機構の「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」に採択された広島大学のプロジェクトの推進
（広島大学の海洋リモートセンシング技術が高い評価を受け，全国66件の応募の中からの６件の一つに採択）

◆〈拡充〉リノベーションまちづくりの推進　13,773千円

空き店舗や空きビルの再生・活用を通して地域課題を解決していくため，リノベーションスクール卒業生などが中心となり運営する呉市版リノベーションスクールを開催し，まちづくりのプレイヤーを育成するとともに，令和７年度は地元企業のまちづくりへの参画を促すため，企業版リノベーションスクールを開催

◆〈拡充〉女性の創業支援事業　1,319千円

女性の創業を支援するためのセミナーのメニューを拡充し開催

◆ 新事業・新製品開発，後継者育成等支援事業　101,539千円

くれ産業振興センターのビジネス総合支援サービス「Ｂｉｔ’ｓ呉」による地域の中小企業やベンチャー企業の創業，新事業展開，経営革新等に前向きな企業へ積極的な総合支援を実施

◆ 呉産品活用ビジネスチャレンジ応援事業　3,080千円

呉市の特色と地域産業を生かした魅力ある土産品等の開発に取り組む事業者に対し，商品化に係る経費の一部を補助　補助率2/3，上限50万円

◆ 脱炭素経営の促進　118,400千円【令和７年３月補正予算対応含む】

脱炭素経営に取り組む中小企業・小規模企業を支援するため，脱炭素に係る実施計画の策定や設備導入，研究開発の一部を支援

・実施計画策定への補助　：補助率2/3，上限200万円【令和７年３月補正予算対応】
・実施計画に基づく設備導入への補助　：補助率2/3，上限500万円【令和７年３月補正予算対応】
・市内企業が行う脱炭素化に関する研究開発を支援：補助率2/3，上限300万円

◆ 起業家支援プロジェクト　4,947千円

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した創業支援の実施

５．産業分野
～新たなビジネスへの挑戦～

商工振興課，スポーツ振興課
上下水道局

企業誘致・雇用環境の整備

令和７年度予算額　3,074,618千円

◆《新規》県外から呉市へ就職する学生への支援　729千円

中小企業の人手不足の解消や，学生のＵＩＪターンを促進するため，県外の大学を卒業し，呉市の企業に就職しようとする学生に対し，選考試験や面接に要した往復交通費の一部を助成

◆〈拡充〉呉市総合スポーツセンターの産業団地への転換並びにスポーツ施設の再整備(再掲)

呉市総合スポーツセンターの産業団地への転換に伴うスポーツ施設の再整備を推進　2,590,945千円
令和７年度：広多賀谷緑地実施設計（サッカー場，野球場），施設の売却に伴う国庫支出金や市債の償還金
総合スポーツセンターの売却収入から上記償還金を差し引いた金額を呉市体育振興基金に積立て

◆〈拡充〉(株)ディスコ新工場整備に伴う上下水道管路の整備　157,836千円

企業立地による水需要の増加に対応するため，水道管（Ｌ＝320m）及び下水道管（Ｌ＝400m）の整備工事を実施
令和７年度：管路敷設　　事業期間：令和６年度～令和９年度予定　総事業費：約4.6億円

◆ 呉市企業立地条例に基づく助成　317,258千円

企業が工場等を新設・増設等した場合，呉市企業立地条例に基づき設備取得費等の一部を助成

◆ せとうち くれ ワーケーション誘致事業　6,850千円

呉市にサテライトオフィス・ワーケーションを誘致するため，首都圏等の企業や個人事業者に向けた誘致活動を実施

◆ 企業誘致の推進　1,000千円

企業誘致活動・留置活動を実施

呉市総合スポーツセンター

５．産業分野
～新たなビジネスへの挑戦～

観光振興課，海事歴史科学館学芸課
土木総務課，企画課

観光の振興

令和７年度予算額　877,796千円

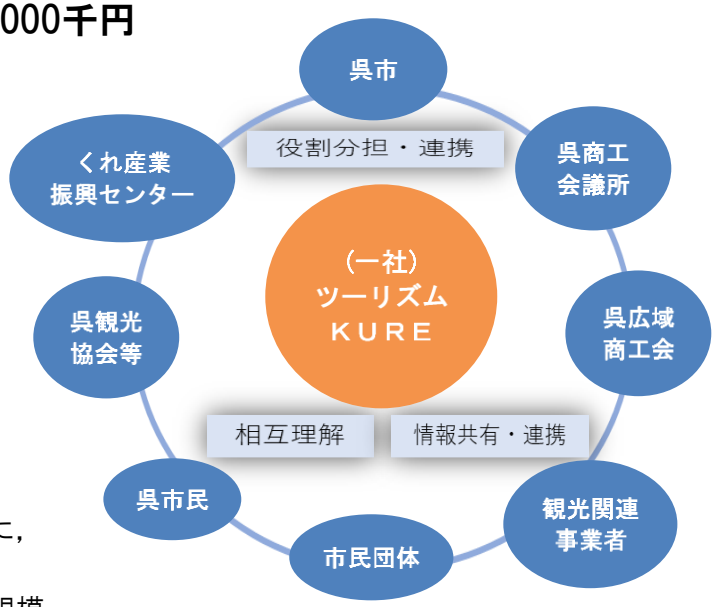
◆〈拡充〉「呉・大博覧会」を開催(一部再掲)　411,850千円【令和７年３月補正予算対応含む】

大和ミュージアムの休館対策として「呉・大博覧会」を開催
（継続）大和のリニューアル工事見学イベントの実施
（継続）大和ミュージアム仮展示室の運営（サテライト，澎湃館）
（継続）入船山記念館で企画展を開催
（拡充）体験交流型プログラム（呉市版「オンパク」の開催）
（継続）観光コンテンツの創出事業
（新規）ガバメントクラウドファンディングによる大型イベント支援
（新規）マイクレマルシェの開催【令和７年３月補正予算対応】
（新規）宿泊助成事業の実施【令和７年３月補正予算対応】
（拡充）呉海自カレー・呉グルメフェスタ，呉みなと祭，海上花火大会など各種イベントの充実

「呉・大博覧会」ロゴマーク

◆《新規》「（一社）ツーリズムＫＵＲＥ」の運営開始　124,000千円

呉市民，事業者，行政などと一体となって，呉市の地域資源を最大限に活用した呉観光ブランドの形成・確立に向けた取組を行う組織として，新たに設立した「ツーリズムＫＵＲＥ」による国内外の観光客に向けた情報の発信や観光プロモーションなどの事業の実施



（一社)ツーリズムＫＵＲＥのイメージ

◆《新規》イギリスの王立空軍博物館との連携　4,700千円

大和ミュージアムリニューアルに伴う資料調査の過程で，イギリスの王立空軍博物館との連携に向けた協議を行うこととなったため，その実現に向けた取組を実施

◆ 大和ミュージアムの大規模リニューアル　264,094千円

博物館の機能強化により，呉市の歴史に対する市民の誇りを高めるとともに，市外からの来訪者に対しても，博物館としての更なる魅力向上を図るため，呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）の設備改修や施設及び展示の大規模リニューアルを実施

令和７年度：ミュージアムショップ棟及びデジタル機器等の整備　事業期間:令和６年度～令和７年度予定 総事業費:47.1億円

◆ 野呂山観光施設の利活用　5,720千円

野呂山再整備基本構想の策定に向けて，モニターツアー，民間活用の可能性の深掘り調査を実施

◆《新規》音戸の瀬戸公園の再整備に向けた取組の推進　50,000千円

せとうちの多島美の中で船舶が行き交う醍醐味あふれるロケーションと，春には桜やツツジの満開の花が咲き誇る音戸の瀬戸公園の魅力を高め，より多くの方が憩い，にぎわう観光拠点とするため，民間事業者による外資系ラグジュアリーホテルや飲食施設の整備と連携した公園全体のリニューアルに着手

令和７年度：「音戸の瀬戸公園整備計画（仮称）」の策定

◆ 観光客を対象とした安芸灘大橋利用助成　17,432千円

安芸灘地域へ観光客を呼び込むため，安芸灘大橋を現金で通行し，指定施設で1,000円以上買い物した場合に，復路の安芸灘大橋有料道路回数通行券を交付

農林水産課，農林土木課

農水産業の振興

令和７年度予算額　154,383千円

◆《新規》カキ殻活用モデル事業　3,000千円

カキ殻の地域利用を図るため，海中の堆積場からの搬出方法や利活用方法を検討する実証実験の実施

◆〈拡充〉環境配慮型農業の推進　2,300千円

環境負荷の軽減を図るため，呉市の農家が市内に有する農地に投入する堆肥の購入に要する経費の一部を助成するほか，新たに農薬を使用しない害虫対策として，防蛾灯の購入費用に対する一部を助成
補助率　1/2（堆肥購入：１ｔ当たりの補助上限額 2,500円，害虫対策：補助上限額 50万円）

◆〈拡充〉有害鳥獣対策の推進　69,298千円

地域ぐるみのイノシシ等の生態に即した防御・捕獲対策の自主的・継続的な活動を支援するため，有害鳥獣に関する国の研究機関の専門家をモデル地区へ派遣するとともに，新たにサル対策の専門家を招き講習会等を実施するほか，ジビエの利活用促進のため，倉橋町にあるイノシシ解体処理施設の再稼働に向けた改修を実施

◆〈拡充〉豊かな海の再生に向けた取組　10,000千円

豊かな海の再生と水産資源の回復を目指して，広湾における下水処理場の緩和運転を引き続き実施するほか，カキ殻を利活用した底質改良材を使用する海底耕うんの海域を２カ所に拡大して実施

◆ スマート農業の推進　3,000千円

ＡＩやＩｏＴなどの先端技術を活用した新しい農業を推進するため，機器等の導入に必要な経費の一部を助成するとともに，販路拡大に取り組む農業者を支援するため，オンライン販売を開始・拡充するための講習会を市が開催
・スマート農業導入助成　補助率：1/2，上限額100万円

◆ ため池環境整備の推進　66,785千円

災害に強い環境整備のため，市内の防災重点ため池の整備等を実施

安心して住み続けられるまちづくりの推進

令和７年度予算額　751,635千円

◆ 呉駅周辺地域総合開発の推進　20,000千円

呉駅交通ターミナル２階デッキの活用方法の検討，アーバンデザインセンターの組成に向けた検討，公・民・学連携に向けた企業版ふるさと納税の獲得など第１期開発の更なる推進を実施

◆《新規》呉駅南側における土地利用等の検討　10,000千円

第１期開発後の呉駅南側における土地利用及びまちづくりの方向性の検討を実施

◆《新規》公園アパート及び東二河アパート集約化の推進　10,000千円

市内中心部の市営住宅集約化に係る官民連携手法の導入検討及び，市営住宅に併設されている公立保育所の移転・集約化を含めた在り方についての検討を実施

◆〈拡充〉住宅・建築物耐震改修促進事業　573,595千円

旧耐震基準の建築物など，地震が起きた際に倒壊のおそれがある建物等について，耐震診断や改修等に係る費用を助成することで市民の安全・安心の確保につなげる　　※令和７年度は，呉市耐震改修促進計画（第４期計画）を策定

・木造住宅について，耐震診断・改修・建替・除却に係る費用の一部を助成
・耐震性のない一定規模以上の不特定多数が利用する建築物への耐震改修等工事に係る費用の一部を助成（334,448千円：１棟）
・耐震性のない広域緊急輸送道路等沿道建築物の耐震改修等工事に係る費用の一部を助成（214,428千円：５棟）
・危険ブロック塀の撤去及びフェンス等の新設に係る費用の一部を助成

◆ 移住・定住支援施策の推進　39,131千円

移住者及び新婚・子育て世帯の市内定住を目的として，各種支援を実施するとともに，移住者を呼び込むために移住・定住イベント等に参加

・移住希望者の住宅取得支援	基本額50万円　加算額最大50万円
・新婚・子育て世帯の定住支援	基本額30万円　加算額最大20万円
・新婚・子育て世帯のまちなか定住支援	移住希望者50万円　市内居住者30万円
・東京圏からの就業者移住支援	基本額：単身世帯（60万円），２人以上の世帯（100万円） 加算額：こども１人につき100万円

◆《新規》安芸灘地域活性化奨励金の交付（再掲） 12,000千円

高齢化率の上昇・人口減少が著しい安芸灘地域の持続的な振興を図るため，安芸灘大橋通行料が無料となるまで奨励金を交付し，高校生等の定着と他の地域からの移住を促進

・交付対象：安芸灘地域に高校生等が居住し，その高校生等を養育する保護者（保護者も安芸灘地域に居住する場合に限る）
・交付金額：高校生等１人あたり１か月２万円

◆ 空き家対策の推進　60,109千円

空き家の利活用促進を目的として，空き家の家財道具の処分に助成を行うほか，危険建物の解体を促進し，安全・安心な市民生活を確保することを目的に，危険建物の除却にかかる費用の一部助成等

◆ 大規模盛土造成地変動予測調査　26,800千円

大地震等の災害時に被害が発生する可能性がある大規模盛土造成地の安全性を確認するための調査を実施
調査対象箇所総数：42箇所（うち令和７年度末までに８箇所調査完了見込）

６．都市基盤分野
～安全で快適に暮らせるまちへ～

交通政策課，呉駅周辺事業推進室

移動しやすい交通環境の形成

令和７年度予算額　1,237,106千円

◆ 次世代モビリティの導入に向けた取組の推進　30,000千円

次世代モビリティの導入を見据え，呉駅周辺の回遊性向上に向けた自動運転車両による交通社会実験を実施
走行地域：中央地区

◆ 広電へのバス運行支援　579,000千円

広島電鉄株式会社が運行している市内８路線の運行に係る経費に対する助成

◆ 生活バス路線の維持　503,300千円

生活バス19路線の運行に係る経費の一部負担や，中型ノンステップバス車両（１台）及びワンボックス車両（１台）の購入

◆ 呉広島空港線への運行支援　24,000千円

呉市と広島空港を結ぶ呉広島空港線の運行に係る経費の一部を負担

次世代モビリティの導入イメージ

◆ 生活・離島航路への運航支援　71,998千円

島しょ部住民の移動手段確保のため，生活航路及び離島航路の運航に係る経費の一部等を助成

◆ ＪＲ安芸川尻駅周辺整備の推進　28,808千円

ＪＲ安芸川尻駅の周辺整備推進に向けた補償調査業務等

６．都市基盤分野
～安全で快適に暮らせるまちへ～

土木維持課，土木整備課

道路の整備

令和７年度予算額　1,221,500千円

◆ 中央二河町線の整備　325,000千円【令和７年３月補正予算対応含む】

クレアライン（広島呉道路）の４車線化に併せ，呉インターチェンジへのアクセス道路（中央二河町線）の拡幅・無電柱化を実施
令和７年度：道路改良工事，用地取得，無電柱化工事　事業期間：令和２年度～令和８年度予定　総事業費：8.4億円

◆ 横路１丁目白石線の整備　125,000千円【令和７年３月補正予算対応含む】

都市計画道路である横路１丁目白石線の道路拡幅を実施（令和７年度完成予定）
令和７年度：道路改良工事　事業期間：平成28年度～令和７年度　総事業費：20.4億円
［接続する大新開吉松線は令和６年12月供用開始済　総事業費：13.8億円］

横路1丁目白石線

◆ 橋りょうの老朽化対策　369,300千円【令和７年３月補正予算対応含む】

橋りょう点検の結果，補修が必要な橋りょうについて老朽化対策を実施
令和７年度：老朽化対策工事（28橋）

◆〈拡充〉 道路舗装の長寿命化対策　291,800千円

呉市が管理する市道のうち，良好な走行環境を保つため，重点的な管理が必要な路線について計画的な予防保全を行うことで，トータルコストを抑える整備を実施
令和７年度：長寿命化対策設計（14路線），工事（25路線），舗装修繕計画の策定

◆ 天崎橋（市道大浜１丁目11号線）の整備　19,800千円

橋脚の損傷により，架替が必要となった天応大浜１丁目と天応大浜２丁目をつなぐ天崎橋（車道橋）の新設
車道橋　令和７年度：詳細設計，用地取得　事業期間：令和５年度～令和10年度　総事業費：4.4億円
［歩道橋　令和６年８月供用開始済　総事業費：3.0億円］

◆ 歩道舗装の改修　40,600千円

経年劣化や街路樹の成長等で隙間や段差が生じている歩道舗装を改修し，安全で歩きやすい歩道の整備を実施
令和７年度：工事（４か所）

◆ 森要垣内線の整備　50,000千円

川尻地区の市道 森要垣内線の安全性の向上・溢水対策のために，河川へ張り出している
道路の改良及び昭和橋の架替を実施（令和７年度完成予定）
令和７年度：道路改良工事　　事業期間：令和３年度～令和７年度　総事業費：4.0億円

６．都市基盤分野
～安全で快適に暮らせるまちへ～

土木維持課
土木整備課，港湾漁港課

河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進

令和７年度予算額　1,161,350千円

◆ 急傾斜地の崩壊対策　253,250千円

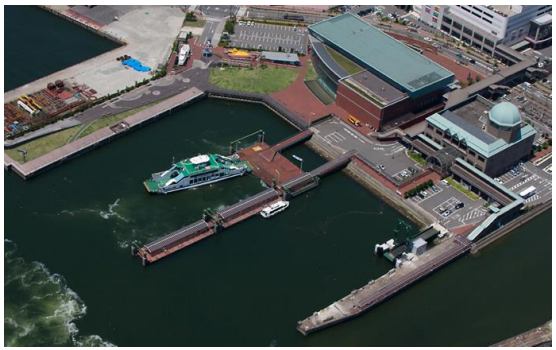
急傾斜地の崩壊による災害を未然に防止するため，急傾斜地崩壊対策を実施
令和７年度：測量設計等（２か所），工事（４か所），県直轄事業（９か所）

◆ 河川災害の事前防災・再度災害防止対策　815,100千円

平成30年７月豪雨災害や政府の国土強靭化対策を踏まえ，河川災害の発生予防・拡大防止などを図るため，
河川の改良を実施　　令和７年度：河川改良工事等（11河川）

◆ 港湾海岸保全施設の整備　68,000千円

港湾海岸保全施設の機能を保全するため，護岸の改良工事等を実施
・呉港宝町地区：
　海岸高潮対策工事（事業期間：令和４年度～令和８年度予定　総事業費：2.2億円）
・大迫港　　：フレア護岸越波対策工事
・県直轄事業　：２か所


宝町地区

◆ 漁港海岸保全施設の整備　25,000千円

漁港海岸保全施設の機能を保全するため，護岸の改良工事等を実施
・原漁港　　：護岸改良工事
・県直轄事業：４か所

公園・にぎわい空間の創出

令和７年度予算額　256,544千円

◆《新規》音戸の瀬戸公園の再整備に向けた取組の推進(再掲)　50,000千円

せとうちの多島美の中で船舶が行き交う醍醐味あふれるロケーションと，春には桜やツツジの満開の花が咲き誇る音戸の瀬戸公園の魅力を高め，より多くの方が憩い，にぎわう観光拠点とするため，民間事業者による外資系ラグジュアリーホテルや飲食施設の整備と連携した公園全体のリニューアルに着手
令和７年度：「音戸の瀬戸公園整備計画（仮称）」の策定

◆《新規》呉市緑の基本計画の改定　12,500千円

「音戸の瀬戸公園の魅力向上」や「中央公園一帯のウォーカブルなまちづくり」，「入船山公園へのスポーツ施設再配置」，「呉ポートピアパーク及び天応公園へのアーバンスポーツ施設整備」を始めとした公園整備や公園空間の利活用に係る考え方や今後の取組方針を定めるため，「呉市緑の基本計画」を改定

◆〈拡充〉呉まちなか公共空間基本デザインの策定　12,300千円

蔵本通りや堺川沿いの中央公園一帯のまちなか公共空間を再構築し，多様な人が出会い，交流し，居心地がよく歩きたくなる人中心のウォーカブルな空間としていくため，「呉まちなか公共空間デザイン計画」や社会実験・ワークショップの成果を踏まえ，整備内容や施設の配置計画等を検討し，基本デザインを策定

◆　幸町地区総合整備の推進　21,064千円

青山クラブ・桜松館，呉市立美術館，入船山記念館が集積する幸町地区エリア全体の魅力を向上させ，新たなにぎわいを創出し，歴史・文化・芸術の拠点として整備するため，第９回幸町地区総合整備検討有識者会議（令和７年１月15日開催）で取りまとめたエリアデザインを踏まえ，幸町地区総合整備基本計画を策定

◆ 中央公園の防災整備(再掲)　70,000千円【令和７年３月補正予算対応含む】

災害発生時に広域避難場所としての機能を向上させるとともに，本庁舎や体育館と連携した防災中枢拠点として災害対応時の活動スペースを確保する等の防災機能の強化を目的とした再整備を実施
令和７年度：自由広場の基盤整備等　事業期間：平成28年度～令和９年度予定　総事業費：7.2億円

◆ 公園トイレのバリアフリー化　36,900千円

公園トイレの洋式化，バリアフリー化を計画的に実施
令和７年度：トイレ更新工事（１公園），改修（３公園），洋式化工事（６公園）
令和16年度末までに全公園トイレに洋式トイレを設置（令和７年度末 54%）

◆ 公園遊具の改善　53,780千円【令和７年３月補正予算対応含む】

安全・安心な公園遊具の保全を図るため，老朽化した遊具の更新や危険な遊具の改修を実施

６．都市基盤分野
～安全で快適に暮らせるまちへ～

港湾漁港課

港湾機能の充実・魅力向上

令和７年度予算額　250,884千円

◆〈拡充〉ＲＯＲＯ船定期航路の誘致及び阿賀マリノポリス地区の整備　200,284千円

呉市及び呉市近郊の事業者に阿賀マリノふ頭を活用するメリットを認知してもらうため，貨物の輸送トライアルを実施するとともに，阿賀マリノポリス地区におけるＲＯＲＯ船の受入環境整備等を実施
※ＲＯＲＯ船：貨物を積んだトラックや荷台ごと輸送する船舶

◆《新規》港湾・漁港施設に係る維持管理計画の更新　38,600千円

港湾施設の点検については５年に１回以上，漁港施設の点検については10年に１回を標準間隔として行う必要があり，同施設に係る維持管理計画を策定

◆ 港湾脱炭素化推進計画の策定　12,000千円

政府が表明している地球温暖化対策計画や呉市環境基本計画に沿って，呉港(臨海地域を含む)の脱炭素化を目指す計画を策定

６．都市基盤分野
～安全で快適に暮らせるまちへ～

上下水道局

上下水道の整備

令和７年度予算額　4,179,186千円

◆ 水道管路の更新及び耐震化の推進　1,533,386千円【令和７年３月補正予算対応含む】

管路更新計画に基づき，老朽化が進んだ配水管の統合やダウンサイジングを実施し，事業費の削減を図りながら耐震性の高い管種に更新（Ｌ＝11,126m）

◆ 下水道施設の改築・更新及び耐震化の推進　2,312,100千円【令和７年３月補正予算対応含む】

ストックマネジメント計画に基づき，可能な限り施設の統合・ダウンサイジング・廃止を実施しながら，計画的な改築・更新及び耐震化を実施　　令和７年度：二河川ポンプ場・新宮浄化センター，広ポンプ場の施設更新等

◆ 浸水対策（雨水整備）の推進　333,700千円【令和７年３月補正予算対応含む】

ＪＲ広駅を中心とした広東地区における大雨による浸水被害の発生頻度や被害の軽減を図るため，雨水の排水処理施設を整備

（注）上下水道局のその他予算については，別冊「令和７年度当初予算のポイント（水道事業会計・工業用水道事業会計・下水道事業会計）」を参照

７．環境分野
～豊かな環境を次の世代へ～

環境政策課，管財課，商工振興課
港湾漁港課，地域協働課

環境の保全

令和７年度予算額　660,011千円

◆ 脱炭素経営の促進(再掲)　118,400千円【令和７年３月補正予算対応含む】

脱炭素経営に取り組む中小企業・小規模企業を支援するため，脱炭素に係る実施計画の策定や計画に基づく設備導入の一部を支援

・実施計画策定への補助　：補助率2/3，上限200万円【令和７年３月補正予算対応】
・実施計画に基づく設備導入への補助　：補助率2/3，上限500万円【令和７年３月補正予算対応】
・市内企業が行う脱炭素化に関する研究開発を支援：補助率2/3，上限300万円

◆ 港湾脱炭素化推進計画の策定(再掲)　12,000千円

政府が表明している地球温暖化対策計画や呉市環境基本計画に沿って，呉港（臨海地域を含む）の脱炭素化を目指す計画を策定

◆ 脱炭素化へ向けた電動車の導入の推進　68,000千円

代替可能な公用車を県内トップクラスの水準で電気自動車へ順次更新
・令和７年度更新車両数　20台　令和６年度末更新状況：更新対象220台のうち43台を更新済，総事業費：883,600千円（見込額）

◆ 太陽光発電システムの設置助成等　297,400千円

脱炭素社会の実現に向け，脱炭素化・省エネルギー化につながる設備を市民・企業が新規に設置する場合に設置費用の一部を助成
・住宅用太陽光発電システム補助率等：１～２kWの太陽光発電設備を設置する場合，１kW当たり９万円
：３～９kWの太陽光発電設備を設置する場合，（１kW当たり７万円）＋５万円
・住宅用蓄電池補助金：定額５万円＋蓄電池価格×1/3（太陽光と同時設置の場合）
：定額５万円（既設太陽光発電設備と連係して設置する場合）
・家庭用燃料電池補助金：定額21万円
・宅配ボックス補助率等：対象経費の50%（上限額：２万円）
・企業用太陽光発電システム補助率等：１kWあたり7.5万円（上限額：3,000万円）

◆ まちづくりセンターへの太陽光発電設備の導入（一部再掲）　103,000千円

まちづくりセンター３か所(吉浦・川尻・二川）の大規模改修に合わせて，脱炭素化に資する太陽光発電設備の設置

・吉浦：　3,900千円　事業期間：令和７年度～令和８年度　　総事業費：　9,700千円
・川尻：51,500千円　事業期間：令和７年度～令和８年度　　総事業費：128,700千円
・二川：47,600千円　事業期間：令和７年度完成予定　　総事業費：　47,600千円

市役所屋上太陽光パネル

◆ 省エネ家電の購入促進　57,600千円【令和７年３月補正予算対応】

脱炭素社会の実現に向け，市民が省エネ家電へ買い換える場合に購入費用の一部を助成
対象となる家電品目：冷蔵庫・エアコン
補助率等：購入金額の20%（上限額：３万円）

◆ 呉市斎場次期事業の契約締結　3,611千円

令和７年度にPFI事業が終了する呉市斎場について，令和８年度から運営委託を行う事業者と事業契約を締結
（債務負担行為設定　期間:令和８～27年度，限度額:60.5億円）

７．環境分野
～豊かな環境を次の世代へ～

環境政策課

循環型社会の形成

令和７年度予算額　650,398千円

◆《新規》プラスチック資源の分別収集・再商品化　9,799千円

脱炭素化の更なる推進を図るため，これまで燃えるごみとして焼却処分を行っていたプラスチックごみについて，再商品化が可能な状態へ加工処理を行うことができる事業者と契約を締結（債務負担行為設定　期間:令和８～10年度，限度額:4億9,500万円）
また，令和８年４月から開始予定のプラスチック資源の分別収集について，全市民に周知するため，家庭ごみガイドブックの全戸配布を実施

◆ クリーンセンターくれの施設更新　640,104千円

平成15年３月の運用開始から21年が経過しているクリーンセンターくれについて，将来にわたって安定的・効率的にごみ処理を実施するため，新施設整備に係る事業を実施
令和７年度：建設予定地の既存建物解体
事業期間：令和３年度～令和11年度　総事業費：468.7億円（見込額）

クリーンセンターくれ

◆ 食品ロス削減に向けた取組　495千円

令和７年度の食品ロス削減に向けた取組として，市内の飲食店にドギーバッグの配布を実施
※ドギーバッグ：飲食店で食べきれなかった料理を持ち帰るための容器

８．行政経営分野
～スマートシティ“くれ”への第一歩を～

行政改革デジタル推進第１課
行政改革デジタル推進第２課，市民窓口課ほか

デジタル化の推進

令和７年度予算額　1,721,033千円

◆《新規》書かない窓口サービスの導入　8,282千円

マイナンバーカード等から証明書(住民票など）の発行に必要となる情報（氏名・性別・生年月日・住所）を読み取り，印字する機器を本庁舎，広市民センター及び昭和市民センターに導入し，市民の窓口での待合時間を短縮

今後，情報システムの標準化後を見据えて，申請データの連携を可能とする更なる書かない窓口サービスの充実を検討

◆《新規》証明書自動交付機（行政キオスク端末）の設置・活用　7,941千円

窓口に並ぶことなくマイナンバーカードを利用して住民票等の証明書を取得できる自動交付機を広市民センターに設置し，窓口混雑緩和の効果検証を実施

行政キオスク端末

◆ 主要20業務の情報システムの標準化への対応　1,526,596千円

主要20業務の情報システムの標準化に対応するため，令和７年度末までに各システムの標準化及びガバメントクラウド※への移行を実施

〇令和７年度：標準化移行に向けたシステム改修等　1,107,377千円
　　標準システム移行後の運用経費等　　419,219千円

※ガバメントクラウド：デジタル庁が調達するクラウドサービスであって，地方公共団体が標準化に対応した情報システムを利用できるよう，提供されるもの

◆ ＢＰＲ※1（業務改革）の推進　52,651千円

多様化・複雑化する市民ニーズや新たな行政課題に的確に対応できる効率的な行政システムを確立するため，行政事務の業務プロセスを可視化することで非効率な部分を洗い出し，デジタル技術の活用（ＲＰＡ※2・ローコードツール※3等）により具体的な見直しを実施

〇伴走型支援によるＢＰＲ（業務改革）の推進　　35,000千円
〇デジタル技術活用（ＲＰＡ・ローコードツール等）　17,651千円

※１　ＢＰＲ：Business Process Re-engineeringの略。業務のプロセス全般について，詳細に分析・評価・改革を行うことを通じて，抜本的な業務効率化と利便性向上の双方を実現する手法
※２　ＲＰＡ：Robotic Process Automationの略。人が行う定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットが代替して自動化する技術
※３　ローコードツール：プログラムコードをほとんど記述しないでアプリケーションやシステムの開発を可能にするツール

◆ 電子決裁の拡充などによる行政事務のデジタル化の推進　98,763千円

新たに文書管理機能を追加した内部共通事務システムの運用を開始し，行政事務のデジタル化を進めるとともに，電子決裁の対象事務の拡大を図るなど，更なるペーパーレス化，業務の効率化を推進

◆ スマートチャレンジくれの実施　26,800千円

呉市の地域課題の解決に向けて寄せられた提案の中から，実現可能性の検討を進めるテーマについて，民間事業者等と意見交換を行いながら実証実験等を実施

〇デジタルツールを活用した自治会活動
〇ＬＩＮＥ公式アカウントを活用した手続きのオンライン化に係るトライアル　等

人事課，行政改革デジタル推進第１課
行政改革デジタル推進第２課ほか

職員・組織の活性化

令和７年度予算額　71,035千円

◆《新規》地域活性化起業人制度の導入　11,200千円

大和ミュージアムのリニューアルオープン後を見据えた運営や広報，PR等の手法の検討・実施，及び将来の市政を担う人材の確保に向けた取組を推進するため，地域活性化起業人制度を活用し，企業からの派遣社員の受け入れを実施

◆〈拡充〉職員採用の取組強化　7,184千円

少子化による学生数の減少や民間企業等との人材獲得競争が激化するなか，一定数の受験者を確保するため，職員採用特設サイトの拡充，就職フェアへの参加等を実施

◆　ＢＰＲ（業務改革）の推進（再掲）　52,651千円

多様化・複雑化する市民ニーズや新たな行政課題に的確に対応できる効率的な行政システムを確立するため，行政事務の業務プロセスを可視化することで非効率な部分を洗い出し，デジタル技術の活用（ＲＰＡ・ローコードツール等）により具体的な見直しを実施

〇伴走型支援によるＢＰＲ（業務改革）の推進　　35,000千円
〇デジタル技術活用（ＲＰＡ・ローコードツール等）　17,651千円

総務課，企画課ほか

都市間交流・連携の推進

令和７年度予算額　230,511千円

◆　広島中央地域連携中枢都市圏連携事業(一部再掲)　227,787千円

広島中央地域連携中枢都市圏を構成する市町と連携し，圏域全体の産業振興・観光振興，健康づくり，魅力発信などの取組を実施

◆　旧軍港市との連携　2,724千円

横須賀市，佐世保市，舞鶴市と旧軍用財産の転活用や災害時の相互応援などについて連携して実施

○　これまで掲載した事業の内訳

【新規35件（9.7億円），拡充48件（111.0億円）】

1．子育て・教育分野　～子供の居場所づくりと学びの環境づくり～
【新規５件（289百万円），拡充14件（785百万円）】

2．福祉保健分野　～誰もが自分らしく暮らせるまちへ～
【新規１件（184百万円），拡充11件（1,282百万円）】

3．市民生活・防災分野　～暮らしの安心と災害への備え～
【新規８件（75百万円），拡充５件（951百万円）】

4．文化・スポーツ・生涯学習分野　～文化・スポーツ・学びの機会の創出～
【新規６件（69百万円），拡充４件（3,706百万円）】

5．産業分野　～新たなビジネスへの挑戦～
【新規５件（182百万円），拡充９件（3,292百万円）】

6．都市基盤分野　～安全で快適に暮らせるまちへ～
【新規６件（133百万円），拡充４件（1,078百万円）】

7．環境分野　～豊かな環境を次の世代へ～
【新規１件（ 10百万円），拡充０件（ － 百万円）】

8．行政経営分野　～スマートシティ“くれ”への第一歩を～
【新規３件（27百万円），拡充１件（7百万円）】

（注）計数は，それぞれ四捨五入によっているので，端数において合計と一致しないものがある。
（注）金額・件数には，再掲分を含む。

新年度予算と一体的に実施する令和７年３月補正予算

○エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策（861,475千円）
（国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金による事業）

物価高騰の影響を受けている市民や市内の各事業者に対して，次の支援を実施

◆ 生活に係る支援　332,972千円

・栄養バランスや量を確保した給食を提供するため，保育所，認定こども園や小中学校給食の食材価格高騰に係る費用を負担（再掲）（275,372千円）
・エネルギー消費性能に優れた家電製品を購入する市民に対して購入費用の一部を助成（再掲）（57,600千円）

◆ 事業者への支援　562,220千円

・医療機関や介護及び障害福祉サービス事業を運営する法人等に対して光熱費の一部を助成（185,800千円）
・私立保育所，認定こども園，民間放課後児童会，母子生活支援施設等に対して光熱費の一部を助成（23,870千円）
・脱炭素社会の実現に向け，中小企業の脱炭素経営に係る計画策定及び設備投資に対する助成（112,400千円）（再掲）
・物価高騰の影響を受けている商店街等が実施する調査・研究やそれに基づくイベントに対する助成（20,000千円）
・大和ミュージアムの休館による影響が見込まれる市内の宿泊施設や観光関連事業者に向け，呉市観光・地域振興アプリ（マイクレ）を活用したクーポン付与等による支援（113,500千円）（再掲）
・旅客船事業者に対して港湾施設の使用料の一部を助成（10,000千円）
・施設園芸農家に対して燃油，電力価格の高騰分の一部を助成（6,000千円）
・漁業者に対して漁船に係る燃油価格の高騰分の一部を助成（35,800千円）
・バス，タクシーなどの交通事業者に対して燃油価格等の高騰分の一部を助成（54,850千円）

新年度予算と一体的に実施する令和７年３月補正予算

○国の補正予算に対応する事業（401,875千円）

◆国の補正予算に対応し，前倒しで実施する公共事業　301,400千円

・橋りょう改良事業（再掲）
　栄橋外８橋の補修工事（94,000千円）
・一般公園整備事業（再掲）
　泉ヶ丘第２公園外７公園の遊具更新（13,000千円）
・一般公園改良事業（再掲）
　中央公園の防災整備（40,000千円）
・横路１丁目白石線整備事業（再掲）
　横路１丁目白石線の道路改良工事（95,000千円）
・中央二河町線整備事業（再掲）
　中央二河町線の無電柱化工事（20,000千円）
・水道事業建設改良費出資金
　呉市上下水道局が実施する基幹道路に係る管路耐震化工事に対する出資金（39,400千円）

◆その他国の補正予算に対応し実施する事業　100,475千円

・戸籍総合情報システム管理事業（97,500千円）
　戸籍法の一部改正に伴い，戸籍に振り仮名を記載するために必要となるシステム改修，コールセンターの設置など
・保育対策総合支援事業（一部再掲）（2,975千円）
　私立保育所等における，性被害防止対策やICT導入のために設置される備品の購入費用に対する助成等

（注）計数は，それぞれ四捨五入によっているので，端数において合計と一致しないものがある。
（注）金額・件数には，再掲分を含む。

(2)「行財政改革等」の更なる推進

「第４次呉市行政改革実施計画」に掲げる基本方針に基づき，
行財政改革を積極的に推進

1　市民ニーズに対応する行政サービスの提供と効率的な行政システムの確立

市役所の行政事務の徹底したデジタル化による一体的な市民の利便性の向上と業務の効率化

◆ ＢＰＲ※1（業務改革）の推進

・多様化・複雑化する市民ニーズや新たな行政課題に的確に対応できる効率的な行政システムを確立するため，行政事務の業務プロセスを可視化することで非効率な部分を洗い出し，デジタル技術の活用（ＲＰＡ※2・ローコードツール※3等）により具体的な見直しを実施

※１　ＢＰＲ：Business Process Re-engineeringの略。業務のプロセス全般について，詳細に分析・評価・改革を行うことを通じて，抜本的な業務効率化と利便性向上の双方を実現する手法

※２　ＲＰＡ：Robotic Process Automationの略。人が行う定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットが代替して自動化する技術

※３　ローコードツール：プログラムコードをほとんど記述しないでアプリケーションやシステムの開発を可能にするツール

◆ 主要20業務の情報システムの標準化への対応

・主要20業務の情報システムの標準化に対応するため，令和７年度末までに各システムの標準化及びガバメントクラウドへの移行を実施

※ガバメントクラウド：デジタル庁が調達するクラウドサービス。地方公共団体が標準化に対応した情報システムを利用できるよう，提供されるもの。

◆ 行政サービス・手続きのデジタル化の推進

【マイナンバーカードの利用促進】

・書かない窓口サービスの導入　・証明書自動交付機（行政キオスク端末）の設置・活用

・証明書等コンビニ交付サービスの継続実施　・電子証明書更新申請への対応

【オンライン化・キャッシュレス化の推進】

・ＬＩＮＥ公式アカウント等を活用したオンライン手続の拡充　・公共施設の予約・支払・貸出のスマート化

【市民生活へのデジタル技術の活用】

・データヘルス基盤を活用した受診勧奨　・デジタルツールを活用した自治会活動支援

・新たな乗車券システム（モビリーデイズ）に対応したバス優待ＩＣカードの交付

【業務のデジタル化の推進】

・電子決裁の拡充などによる行政事務のデジタル化の推進　・ＧＩＧＡスクール対応タブレットの更新

・救急搬送支援システムや災害用ドローンの導入による消防力の強化

１　市民ニーズに対応する行政サービスの提供と効率的な行政システムの確立

開かれた市政の推進と信頼性の確保

◆ 市民に必要とされる情報（ポータルサイト，アプリ，ＳＮＳ）の積極的な活用・公開

・防災行政無線の放送内容をスマートフォン等に音声や文字情報で発信できる防災アプリの導入
・ＬＩＮＥ公式アカウントを活用したオンライン手続の拡充
・新たなサービス等の創出や市民生活の質の向上を図ることを目的として公開中の「データプラットフォームくれ」の更なる活用

◆ 内部統制制度・外部監査制度の運用

・より質の高い行政サービスを提供することによる市民サービスの更なる向上を図るため，「呉市内部統制に関する方針」や令和６年１２月に策定した「適正な業務の確保に向けた取組方針」に基づき，業務に内在するリスクとその対応策を明確にすることにより，コンプライアンス体制とリスクマネジメントを引き続き強化するとともに，職員が安心して働きやすい職場環境を実現
・内部統制制度，外部監査制度の運用により，市民からのより一層の信頼性を確保する取組を推進

１　市民ニーズに対応する行政サービスの提供と効率的な行政システムの確立

時代のニーズに対応した組織・職員体制の整備

◆ 組織体制の整備と職員の適正配置の推進

・「第３次呉市職員体制再構築計画」に基づく計画的な職員採用や適正配置を推進するとともに，様々な行政需要に柔軟かつ的確に対応しつつ，機能的な組織体制を整備
・新たな観光推進体制（中核組織）の構築
・市民センターにおける戸籍の届出手続の集約化に向けた遠隔窓口の試験導入

1　市民ニーズに対応する行政サービスの提供と効率的な行政システムの確立

民間活力の積極的な活用

◆ 様々な事業手法の導入と事務事業のアウトソーシング

・ＥＳＣＯ（Energy Service Company）事業を活用したインフラ（道路，港湾施設等）・公共施設（学校・市民センター等）の整備，管理運営
・ＰＰＰ（Public Private Partnership）／ＰＦＩ（Private Finance Initiative）手法を活用した公共施設の整備・管理運営の実施，検討（クリーンセンターくれの施設更新，斎場ＰＦＩ次期事業期間の運営，野呂山観光施設の再整備等）
・民間委託方式による放課後児童会・子供教室一体型モデル事業の拡充に向けた取組（準備）など，個別事務の外部委託化

2　健全な財政運営の確保

自主財源の確保

◆ 収納対策等の強化

・キャッシュレス納付による納税者の利便性の向上や収納事務の効率化の推進
・専門的な知識と経験を有する事業者への徴収事務委託

◆ 課税の適正化

・税務署等との連携による未申告，申告漏れの情報収集や調査の実施
・デジタル技術を活用した家屋の滅失漏れの把握や土地の現況評価
・償却資産の未申告事業者に対する申告指導

◆ ふるさと納税の推進

・返礼品の拡充とブラッシュアップ
・ふるさと納税を通じたシティプロモーションの推進
・企業版ふるさと納税制度やクラウドファンディング型ふるさと納税制度の有効活用

◆ 市有財産の売却・有償貸付の推進

・未利用地の売却や有償貸付けの可能性の精査による売却・有効活用の推進
・商品化されていない未利用土地等の情報をホームページ等で提供
・国（財務局）や近隣市町とのホームページの相互リンクによる情報発信
・不動産関係団体や金融機関等への積極的な情報提供による利活用の推進

◆ 基金財産の有効活用

・基金財産を活用した堅実な債券運用による更なる運用益の確保

◆ 新たな広告収入の確保

・ネーミングライツの実施，ホームページのバナー広告や印刷物の広告枠を広告媒体として活用するなど，呉市が所有する資産を様々な手法で広告媒体として活用

2　健全な財政運営の確保

歳出規模の抑制

◆ 補助金等の見直し

・毎年度の予算編成時における「呉市補助金等見直しガイドライン」に基づく検証
　令和７年度　補助金見直し効果額：▲約37百万円

◆ 投資的事業の計画的執行

・緊急度や必要性を十分に検討した投資的事業の計画的な執行
・交付税措置のある有利な市債の積極的な活用

◆ 有償借地契約の見直し

・借地料改定に伴う変更契約締結に向けた継続的な取組

2　健全な財政運営の確保

公共施設等マネジメントの推進

◆ 公共施設等総合管理計画に基づく施設マネジメントの推進

・「呉市公共施設等総合管理計画」の目標を実現するため，「呉市公共施設に関する個別施設計画」等を推進し，公共施設等の「量」と「質」の適正化を図ることにより，施設の適切な維持管理等を実施
・「コミュニティ施設の地域への無償譲渡に係る方針」に基づき，個別施設計画において示した実施時期を見据え，建物の無償譲渡を希望する地域と個別に協議を行い，引き続き，準備が整った施設から建物の無償譲渡に係る手続を実施

3　職員の意識改革と能力開発

働き方改革の推進

◆ 働き方改革の推進

・「呉市職員働き方改革推進プログラム」に基づく「業務の改革・改善」，「長時間勤務の是正」，「働きやすい職場環境の整備」，「持続可能な組織体制の整備」に取り組み，引き続き職員の働き方改革を推進

市長のイクボス宣言（令和5年1月）

・仕事と子育て，介護，地域活動等を両立する職員の働き方を支援し，ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた職場の風土づくりに努め，自らも仕事と私生活の調和を図るとともに，それを実践できる人材と組織を育てることができるボス（＝管理職）を育成

3　職員の意識改革と能力開発

将来を見据えた人材の育成・確保

◆ 人材育成に向けた職員採用の強化

・少子化による学生数の減少や民間企業等との人材獲得競争が激化するなか，一定数の受験者を確保するため，職員採用特設サイトの拡充，就職フェアへの参加等を実施

◆ 職員の育成と能力開発

・多様化する市民ニーズに対応できる職員の育成，職員の意識改革と能力向上を図るため，時代の流れに即応した研修を実施するとともに，国の機関等への職員派遣の機会を確保
・職員のデジタルに関する知識の底上げやデジタル技術の活用による更なる業務改善につなげていくため，デジシップひろしま人材シェア制度（広島県）を活用し，専門人材を受け入れ
・地域課題の解決及び地域活性化を推進するため，地域活性化起業人制度（総務省）を活用し，企業からの派遣社員の受け入れを実施

(3)「大和ミュージアム休館対策及びリニューアルについて」

大和ミュージアム休館対策及びリニューアルについて

令和７年度予算額：411,850千円

１．大和ミュージアム休館対策

◆基本的な考え方　大和ミュージアム休館中の入込観光客数の減少を食い止め，地域経済への影響を抑えるため，①～④の事業を全庁的に実施

【目　的】	【対　策】	【事業内容】
展示見学を目的として大和ミュージアムに来館していた来訪者の減少の抑制	展示内容の充実（この時期にしか見ることができないものの展示等）	①休館中の大和ミュージアムの見学環境の運営（1/10戦艦「大和」の館外からの見学等） ②市内関連施設等での大和ミュージアム関連展示の実施
呉市への来訪者の増加	キャンペーンの実施等による呉市への誘客体制の強化	③観光集客キャンペーン等の実施 ④各種イベント等の充実

◆事業内容

①休館中の大和ミュージムの見学環境の運営（1/10戦艦「大和」の館外からの見学等）

・リニューアル工事見学イベントの実施【海事歴史科学館学芸課：1,000千円】

②市内関連施設等での大和M関連展示の実施（大和ミュージアムサテライト，澎湃館等）

・澎湃館仮展示室の運営【海事歴史科学館学芸課：4,190千円】
・入船山記念館企画展の開催【海事歴史科学館学芸課：2,000千円】

③観光集客キャンペーン等の実施

・くれオンパク事業【商工振興課：13,000千円】（拡）
・観光コンテンツ創出事業【観光振興課：24,199千円】
・ガバメントクラウドファンデイングイベント支援【観光振興課：5,941千円】（新）
・マイクレを活用したＣＲＭ実証事業【観光振興課：14,214千円】
・マイクレマルシェの開催【観光振興課：5,500千円】（新）
　※３月補正にて対応予定
・宿泊助成事業の実施【観光振興課：108,000千円】（新）
　※３月補正にて対応予定
・大和ミュージアム指定管理者による休館対策事業【海事歴史科学館学芸課：47,050千円】

④各種イベント等の充実

・観光イベントの充実【観光振興課：38,496千円】
・文化イベントの充実【文化振興課：18,500千円】
・スポーツイベントの充実【スポーツ振興課：4,200千円】
・地域イベントの充実【地域協働課：64,580千円】
・その他イベントの充実【企画課等：60,980千円】

＋ 民間のイベントも含め，「呉・大博覧会」として一体的に広報

▲1/10戦艦「大和」を館外から見学できるルートを新設，リニューアルの広報（サイネージ）

▲大和ミュージアムサテライトの整備（零式観測機の実物大再現）

▶ 呉市全体で休館対策の取組を実施

2．リニューアルオープンに向けた集客対策について

◆基本的な考え方　リニューアルオープンを契機とした観光客の増加及び市内回遊性の更なる向上を図るため，⑤の事業を全庁的に実施

【目　的】	【対　策】	【事業内容】
リニューアルオープンに向けた観光客の増加	リニューアルオープンに向けた機運醸成と情報発信	⑤リニューアルオープンに向けたイベント開催 広報・宣伝・誘客活動の実施 ③，④イベントの充実（再掲）

◆事業内容

⑤リニューアルオープンに向けたイベントの開催，広報・宣伝・誘客活動の実施
※①,③（海事歴史科学館学芸課）の再掲

・著名人とのプロモーションを実施【海事歴史科学館学芸課：12, 000千円】
・呉市立美術館との連携展の開催【海事歴史科学館学芸課：5, 500千円】
・大和ミュージアム工事中見学イベントの実施【海事歴史科学館学芸課：1, 000千円】
・周辺施設との連携やウェブサイト，SNSを活用したPRの実施等【海事歴史科学館学芸課：29, 550千円】

③，④イベントの充実（再掲）

・くれオンパク事業【商工振興課：13, 000千円】（拡）
・観光コンテンツ創出事業【観光振興課：24, 199千円】
・ガバメントクラウドファンディングによる大型イベント支援【観光振興課：5, 941千円】（新）
・マイクレを活用したＣＲＭ実証事業【観光振興課：14, 214千円】
・観光イベントの充実【観光振興課：38, 496千円】
　※呉みなと祭, 海上花火大会等
・文化イベントの充実【文化振興課：18, 500千円】
　※朝鮮通信使復元船来港イベントの開催，日本遺産関連イベント，音戸の舟唄等
・スポーツイベントの充実【スポーツ振興課：4, 200千円】
　※カープ２軍戦誘致事業，サイクリングイベントへのプロ自転車選手等の派遣
・地域イベントの充実【地域協働課：64, 580千円】（拡）
　※地域パートナーシップ支援事業，ゆめづくり地域交付金
・その他イベントの充実【企画課等：60, 980千円】
　※海洋文化都市「くれ海博」ほか各種イベント，呉ご当地キャラ祭等

▲呉みなと祭

▲呉海自カレー・呉グルメフェスタ

▶ 呉市全体でリニューアルオープンに向けた集客対策を実施

(4)「人口減少対策について」

人口減少対策について

◆推進体制

呉市の人口が減少を続けるなか，これまで，まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し，各部局が取組を進めてきました。

人口が２０万人を下回る見込みとなっており，人口減少をゆるやかなものにするとともに，人を惹きつけるまち「くれ」の実現を目指して，令和７年４月を目途に新たに「（仮称）呉市人口戦略対策本部」（事務局：企画部）を設置します。

また，対策本部設置にあわせて，企画部にさまざまな取組に係る総合調整を担う組織を設置し，人口減少対策につながる戦略的な取組や部局横断的な取組を全庁挙げて進めていきます。

◆人口減少対策の考え方

①子育て世代が安心して子どもを産み育てることができる環境の整備，②若い世代に選ばれる魅力的なまちづくり，③外国人を含む誰でも住みやすいまちづくりの推進など，人口減少の状況分析，効果的な施策の検討を全庁的に行うことで，人口減少をゆるやかなものにするとともに，人を惹きつけるまちを目指していきます。

今後立ち上げる「（仮称）呉市人口戦略対策本部」において議論を重ね，人口減少対策につながる戦略的な取組や部局横断的な取組をとりまとめ，第５次呉市長期総合計画後期基本計画の施策に盛り込む予定です。